This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BI AME (IISPTO)

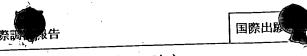
THIS PAGE BLANK (USPTO)



(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]



出願人又は代理人 の書類記号 101003013059	今後の手続きについては、	国際調査報告及び下記5を	ちの送付通知様式(PCT/ISA/220) と参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP00/06090	国際出願日 (日.月.年) 07.09.	0 0	優先日 (日. 月. 年)		
出願人 (氏名又は名称) テック	フファーム株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調 この写しは国際事務局にも送付され	を報告を法施行規則第41条(る。	(PCT18	条) の規定に従い出願人に送付する。		
この国際調査報告は、全部で3	ページである。				
この調査報告に引用された先行	技術文献の写しも添付されて	いる。			
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除 この国際調査機関に提出さ	れた国際出願の翻訳文に基づ	づき国際調査	を行った。		
□ この国際出願に含まれる書	抗面による配列表		紀列表に基づき国際調査を行った。		
□ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表					
	と関に提出された書面による				
□出願後に、この国際調査機	と関に提出されたフレキシブ	ルディスクに	よる配列表		
書の提出があった。			示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述		
■ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	.た配列とフレキシブルディ. -	スクによる配	2列表に記録した配列が同一である旨の陳述		
2. 請求の範囲の一部の調査	ができない(第I欄参照)。				
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。					
4. 発明の名称は 🗵 出	願人が提出したものを承認す	^ト る。			
□ 次	に示すように国際調査機関か	\$作成した。	·		
	願人が提出したものを承認す		·		
	Ⅲ欄に示されているように、 際調査機関が作成した。出願 国際調査機関に意見を提出す	頁人は、この	第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ きる。		
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>1</u> 図とする。 区 出	:、 願人が示したとおりである。		□ なし		
_ <u>_</u> #	願人は図を示さなかった。				
	図は発明の特徴を一層よく	表している。			



	国除顽、放口			
A. 発明の属 ⁻	する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl ⁷ G06F9/06	5, 9/445, 1/00, 17/60	0	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
B. 調査を行 調査を行った最 In	った分野 小限資料(国際特許分類(IPC)) t. Cl ⁷ G06F 1/00,9/06-9/ H04B 7/26 H04Q 7/00-7/38	/445, 13/00, 15/00,	17/60	
日本[日本[日本[日本[の資料で調査を行った分野に含まれるもの 国実用新案公報 1922-1996年 国公開実用新案公報 1971-2000年 国登録実用新案公報 1994-2000年 国実用新案登録公報 1996-2000年			
J	引した電子データベース(データベースの名称、調 OIS:携帯電話, Java,コンテンツ配信,ゲー IALOG(INSPEC):license, java, applet, mobile, embe PI(Software Patent Institute):license, java, mo	dded	oster	
	ると認められる文献 引用文献名 及び一部の箇所が関連するとき	のたして体子のまで	関連する 請求の範囲の番号	
引用文献の カテゴリー* Y	1-39			
Y	EP,809221,A2(SUN Microsystems Inc.) 26.11月.1997(26.11) 全文、第1~10図 &JP,10-222579,A	97)	1-39	
			川紅を参昭	
区欄の続		パテントファミリーに関する短	川和で参照。	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献		
国際調査を記	完了した日 14.12.00	国際調査報告の発送日 2	6.12.00	
日:	関の名称及びあて先 本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 田川 泰宏 電話番号 03-3581-110	5 B 4 2 3 6 1 内線 3 5 4 5	

	国際問題。 国際出願 P		CT/JP00/06090	
C (続き) .	関連すると認められる文献		関連する	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	さは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号	
Y	EP,778512,A2(SUN Microsystems Inc.) 11.6月.1997(11.06.5 全文、第1~9図 &JP,09-288575,A &US,5708709,A	ı	1-39	
A	WO, 97/46946, A1(AIM Corp.) 11.12月.1997(11.12. 全文、第1~22図 &EP, 923036, A2	9 7)	1-39	
•				
		• .		
		•		

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2002 年3 月14 日 (14.03.2002)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 02/21266 A1

(51) 国際特許分類7:

× 1000 >

G06F 9/06, 9/445, 1/00, 17/60

(TSUTSUI, Yuichiro) [JP/JP]; 〒153-0065 東京都目黒区中町2丁目4-3 Tokyo (JP).

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/06090

(22) 国際出願日:

2000年9月7日(07.09.2000)

(74) 代理人: 川崎研二(KAWASAKI, Kenji); 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目2番10号 東洋ビルディング 7階 朝日特許事務所 Tokyo (JP).

(25) 国際出願の言語:

日本語

(81) 指定国 (国内): CA, JP, KR, US.

(26) 国際公開の言語:

日本語

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): テックファーム株式会社 (TECHFIRM INC.) [JP/JP]; 〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目27番13号 Tokyo (JP).

添付公開書類:

--- 国際調査報告書

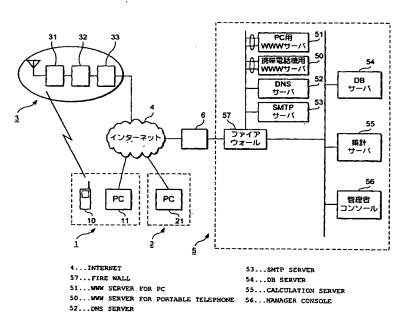
(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 筒井雄一朗

②文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: INFORMATION DISTRIBUTING SERVER SYSTEM, INFORMATION DISTRIBUTING METHOD, AND RECORDED MEDIUM

(54) 発明の名称: 情報配信サーバシステム、情報配信方法及び記録媒体



(57) Abstract: The users and provider of an application can both receive commensurate benifit, and an environment where various applications are circulated from a provider through the users is built. The record of payment of a predetermined amount of money of the charge for use that the user of a portable telephone must pay in a predetermined time is stored, and the used state of the application is grasped. According to the total amount of money of the charge for use and the used state of the application, the charge for the license to be paid to the provider of the application is calculated and outputted.

/続葉有/

2/21266 A1

j

(57) 要約:

アプリケーションの利用者及び提供者の双方に対し相応のメリットを供与しつ つ、様々なアプリケーションを提供者から利用者に流通させる環境を構築することを目的とする。

携帯電話機の利用者が一定期間に支払うべき一定額の利用料金の支払い状況を 記憶する一方、アプリケーションが利用されている利用状況を検出する。そして、 利用料金の総合計金額とアプリケーションの利用状況とに基づいて、そのアプリ ケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額をそれぞれ演算し、これ を出力する。

明細書

情報配信サーバシステム、情報配信方法及び記録媒体

5 技 術 分 野

本発明は、例えばアプリケーション等の各種データを配信するための情報配信 サーバシステム、情報配信方法及び記録媒体に関する。

技 術 背 景

15

20

10 携帯電話機の高機能化が急速に進んでいる。最近では、携帯電話機にブラウザを搭載し、携帯電話網を介してインターネットに接続して各種コンテンツをブラウジングできるようなサービスも開始されている。

ところで、携帯電話機は、一般のパーソナルコンピュータと比較して携帯性に富む一方、少メモリ容量、低いデータ処理能力、少ない通信帯域、遅い通信スピード等のデメリットを有している。そこで、携帯電話機にコンテンツを提供するIP (Information Provider) は、コンテンツの記述方法、通信プロトコルなどの仕様を、上述した携帯電話機の特性に適合するものにしている。この種の携帯電話機専用のサービスとしては、例えば、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ社が提供しているiモードサービス(登録商標)、Phone.com社が提唱しているWAP (Wireless Access Protocol)サービスなどがある。

しかしながら、これら現状の携帯電話機用サービスにおいては、HTML (Hypertext Markup Language)、或いはWAPに準拠した情報の受信と送信が主なものであり、その表現能力、制御能力には限界があった。

25 そこで、現在、携帯電話機により本格的なアプリケーションアプリケーション動作環境を導入しようという提案がなされている。例えば、Java(登録商標)アプリケーションを実行させる環境であるジャババーチャルマシンを携帯電話機に実装する計画がある。これにより、これまで以上に様々なアプリケーションア

to Note to the state of the second

プリケーションを携帯電話機上で動作させることが可能となる。

(1) 新国第一种 通過時一時以上,這一個的結構的 (1) 4 (1) 是 语言 语数型

このような環境の変化は、携帯電話機が、これまでは単なる入出力のみをつかさどっていた端末から、利用者が必要とする様々なアプリケーションをインストールし、かつそれを利用することが出来る情報処理端末へと変貌することを意味している。即ち、その情報処理能力や表現能力はまだ劣るものの、今まではパーソナルコンピュータでしか処理できなかったことが携帯電話機でもできるようになる。

さて、パーソナルコンピュータの世界において、アプリケーションの購入方法 は従来からいくつかの方法がある。例えば、ユーザが店舗に直接出向き、そこで パッケージアプリケーションを購入するのも1つの方法である。また、シェアウ ェアではよくあるように、ネットワーク上のサーバからアプリケーションをダウ ンロードして、その対価を銀行振込等の方法でアプリケーション著作者に支払う 方法もある。

15

一方、携帯電話機に対するアプリケーションの販売サービスはまだ本格的に実施されているわけではないが、この携帯電話機向けサービスにおいても、パーソナルコンピュータで用いられているような上記方法を採用することが考えられる。 しかしながら、携帯電話機のアプリケーションは、パーソナルコンピュータ上で

"我"这类"能够","我们""我们","我们""我们,我们就想要就是一点,你看到"这块"的现在分词

- 20 動作するアプリケーションに比べ、低容量化されており、その処理範囲も局所的・限定的である。従って、携帯電話機の殆どのアプリケーションは一時的な利用に限られ、パーソナルコンピュータ上で動作するワードプロセッサやスプレッドシート等のアプリケーションのように永続的に利用されるケースは少ないと考えられる。さらに、携帯電話機は、パーソナルコンピュータのハードディスクのよう
- 25 に大容量記憶媒体を実装しているわけではない為、その都度、サーバから何度も同じアプリケーションをダウンロードするような事態も予想される。

このような事情を鑑みると、利用者が携帯電話機のアプリケーションを高額な対

価をもって購入するようなケースは、あまり考えられない。これは即ち、アプリケーションの提供者側がその対価を総じて低く設定せざるを得ないことを意味する。

以上のことから、携帯電話機のアプリケーションについては、開発力・資金力のある企業や団体が、その企業自身が開発し、或いはその企業がライセンスを持って販売するような形態をとらざるをえないと結論付けられる。つまり、一般のパーソナルコンピュータの世界のように、完成度の低いアプリケーションや、その流通コストや宣伝費用を負担できないような個人や零細企業が開発したアプリケーションを提供することは、携帯電話機の世界では、困難であるといわざるを得ない。このような事態は、アプリケーション開発者の開発意欲の減退を招き、その結果、アプリケーションのバリエーションが増加せず、その発展を妨げることになってしまう。

15 本発明は、上述した問題に着眼してなされたものであり、無線携帯端末のアプリケーションの利用者及び提供者の双方に対して相応のメリットを供与しつつ、様々なアプリケーションを提供者から利用者に流通させる環境を構築することを目的とする。

人名英格兰 糖 化放射 化二氯化物 医动物 医二氯化物 化二氯化物

经行业的 医双环 医抗性性病 医二氏性畸形 医二氏性 医二氏性 医神经神经病 医血管性病

20 本発明の情報配信サーバシステムは、インターネット及び無線通信網を介して ダウンロードしたアプリケーションを利用することができる無線携帯端末に対し、 当該無線携帯端末からのダウンロード要求に応じて前記アプリケーションを配信 する情報配信サーバシステムにおいて、前記無線携帯端末の利用者に関する情報 を記憶するための利用者情報テーブルと、前記アプリケーションの提供者に関す る情報を記憶する提供者情報テーブルと、前記利用者情報テーブルに記憶されて いる各利用者が一定期間に支払うべき一定額の利用料金の支払い状況を管理する、 ための支払状況管理テーブルと、前記アプリケーションが利用されている利用状 況を検出する検出部と、前記検出された利用状況を記憶する利用状況管理テーブ

ルと、前記支払状況管理テーブルによって把握される利用料金の総合計金額と前記利用状況管理テーブルに記憶されている利用状況とに基づいて、前記提供者情報テーブルに記憶されている各提供者に対して支払うべきライセンス金額をそれぞれ演算出力する演算部とを有する。

5 このような情報配信サーバシステムによれば、各利用者は一定額の利用料金の 支払いをもって、複数の提供者による複数のアプリケーションを利用することが できる一方、提供者は自身のアプリケーションに対して合理的に定められたライ センス金額を受け取ることができる。

10 ライセンス金額の計算方法には、以下の2つの方法がある。

第1の方法では、検出部が、アプリケーションの利用状況を各アプリケーション毎に検出し、利用状況管理テーブルが、アプリケーションの利用状況を各アプリケーション毎に記憶し、演算部が、支払状況管理テーブルによって把握される利用料金の総合計金額の一部を、提供者に支払うべきライセンス金額金の総合計金額として割り当て、各アプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額を、割り当てたライセンス金額金の総合計金額の中から、利用状況管理テーブルに記憶されている利用状況に応じてそれぞれ配分出力する。

そして、第2の方法では、検出部が、アプリケーションの利用状況を各利用者ごとに検出し、利用状況管理テーブルは、前記アプリケーションの利用状況を各利用者毎に記憶し、演算部が、利用者が支払った利用料金の一部を、当該利用者からアプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額として割り当て、各利用者から提供者に支払うべきライセンス金額を、割り当てられたライセンス金額の中から利用状況管理テーブルに記憶されている利用状況に応じて配分出力し、提供者のそれぞれに支払うべきライセンス金額を、全ての前記利用者に対応して配分出力されたライセンス金額を提供者毎に合計することによって算出する。この第1又は第2のいずれの方法を用いても、アプリケーションの利用状況に応じたライセンス金額を算出することができる。

アプリケーションの利用状況を把握するためのパラメータとしては、ダウンロード数、起動回数、実行時間のほか、利用者が付加価値が高いと考えるアプリケーションに対して投票するポイント数を用いてもよい。このように様々な手法で利用状況を把握することにより、より合理的なライセンス金額を定めることが可能となる。

図面の簡単な説明

10

図1は、本発明の実施形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。 図2は、同実施形態における携帯電話機のハードウェア構成を示すブロック図 である。

人名西西 人名英格兰 医动物 医动物 医二氏试验 医多种毒品

図3は、同実施形態における携帯電話機のプロセス構成を示す模式図である。

kt. Begrafere til skalt skalt skalt skalt skalt fra det for det er ble til skalt skalt skalt skalt skalt skalt

図4は、同実施形態におけるWWWサーバのプロセス構成を示す模式図である。

図5は、同実施形態における提供者マスタテーブルの登録内容を一例を示す図である。

15 図 6 は、同実施形態におけるアプリケーション登録マスタテーブルの登録内容 を一例を示す図である。

図7は、同実施形態におけるアプリケーションアクセス管理テーブルの登録内 容の一例を示す図である。

図8は、同実施形態におけるアプリケーション統計テーブルの登録内容のを-20 例を示す図である。

図9は、同実施形態における利用者マスタテーブルの登録内容の一例を示す図である。

図10は、同実施形態における最終起動日時保存テーブルの登録内容の一例を 示す図である。

25 図11は、同実施形態における利用者アクセス保存テーブルの登録内容の一例を示す図である。

図12は、同実施形態における利用者入金管理テーブルの登録内容の一例を示す図である。

図13は、同実施形態におけるダウンロード ID管理デーブルの登録内容の一 例を示す図である。

図14は、同実施形態における最終ダウンロード管理テーブルの登録内容の一 例を示す図である。

5 図15は、同実施形態におけるアプレットの検索処理の流れを示すシーケンス 図である。

図16は、同実施形態におけるアプレットの検索処理の流れを示すシーケンス 図である。

図17は、同実施形態におけるアプレットの検索処理時にパーソナルコンピュー

10 一夕に表示される画面の一例を示す模式図である。

Ĭ

図18は、同実施形態におけるアプレットのダウンロード処理の流れを示すシ ーケンス図である。

図19は、同実施形態におけるアプレットのダウンロード処理の流れを示すシ ーケンス図である。

15 図20は、同実施形態におけるアプレットのダウンロード処理の流れを示すシーケンス図である。

図21は、同実施形態におけるアプレットのダウンロード処理時に携帯電話機に表示される画面の一例を示す模式図である。

図22は、同実施形態におけるHTMLデータを示す図である。

20 図23は、同実施形態におけるアプレットの実行処理の流れを示すシーケンス 図である。

図24は、同実施形態におけるアプレットの実行処理の流れを示すシーケンス 図である。

図25は、同実施形態におけるアプレットの実行処理時に携帯電話機に表示される画面の一例を示す模式図である。

図26は、同実施形態におけるハイスコアの登録処理の流れを示すフローチャート図である。

図27は、同実施形態におけるポイント投票処理の流れを示すシーケンス図で

ある。

図28は、同実施形態におけるポイント投票時に携帯電話機に表示される画面 の一例を示す模式図である。

図29は、同実施形態におけるライセンス金額の計算処理の流れを示すフロー 5 チャート図である。

図30は、同実施形態におけるライセンス金額の計算処理の流れを示すフロー チャート図である。

図31は、同実施形態における提供者の検索処理の流れを示すフローチャート 図である。

10 図32は、同実施形態における提供者の検索処理の際に携帯電話機に表示される画面の一例を示す模式図である。

図33は、同実施形態における提供者検索の処理の流れを示すフローチャート 図である。

図34は、同実施形態における提供者検索の処理結果の表示例を示す模式図で 15 ある。

図35は、同実施形態におけるアプリケーション検索の処理の流れを示すフローチャート図である。

図36は、同実施形態におけるアプリケーション検索の処理結果の表示例を示す模式図である。

20 図37は、他の実施形態におけるポイント投票時の処理の流れを示すシーケンス図である。

図38は、他の実施形態におけるHTMLデータを示す図である。

発明を実施するための最良の形態

25 図面を参照しながら、本発明の実施形態について説明する。ただし、本発明は、 かかる実施形態に限定されず、その技術思想の範囲内で種々の変更が可能である。

1997年,1997年,1998年,1997年,1998年,1998年,1998年年,

机头面接 化网络双头线 化二氯化氯化 医多分子 网络克克斯罗马戴斯克克

A:構成

(1)ネットワークの全体構成

図1は、実施形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。同図に示すように、このシステムは、利用者端末群1、提供者端末群2、移動パケット通信網3、インターネット4及びサーバ群5から大略構成される。

このシステムは全体としてコンテンツの流通を促す環境を提供するものであり、具体的には、提供者端末群2からサーバ群5に対し各種アプリケーションがアップロードされ、利用者端末群1からのリクエストに応じて上記アプリケーションがダウンロードされるようになっている。

この実施形態では、「アプリケーション」として特にJava(登録商標)プログラミング言語で記述された「アプレット」と呼ばれるコンピュータプログラ

10 ムを例に挙げて説明するが、これに限定されることはなく、ネットワーク上でやり取り可能なデータであればこのアプリケーションの概念に含まれる。

计划 网络人物学 不特别的人 医外侧膜炎 医心囊疗法的 计一位 人名德斯特斯 机蜂类树类

以下、このシステムの各構成要素について詳細に説明する。

利用者端末群1は、月々一定額の利用料金を支払うことによりサーバ群5に登録されている各種アプリケーションをダウンロードして利用できる権利を購入する利用者によって操作される端末群であり、携帯電話機10やパーソナルコンピュータ11からなる。

携帯電話機10 (無線携帯端末) は、図示せぬ移動電話網の通話サービスを受けるほか、移動パケット通信網3 (無線通信網)の基地局31との間で無線通信20 を行って無線データ通信を行う。移動パケット通信網3は、通信サービスエリアに分散配置された基地局31、パケット交換サービスを行う交換局32、及びこれらを結ぶ通信線からなる。この移動パケット通信網3は、ゲートウェイ33を介してインターネット4に接続されており、この異なる2つのネットワーク間において双方向のデータ通信が可能となっている。携帯電話機10は、この移動パケット通信網3及びインターネット4を介して、サーバ群5から各アプリケーションをダウンロードすることが可能である。

パーソナルコンピュータ 1 1 は、図示せぬインターネット接続業者 (プロバイダ) を介してインターネット 4 に通信接続可能なコンピュータである。利用者は、

1. 1.

このコンピュータ 1 1 を操作してサーバ群 5 にアクセスし、アプリケーション検索サービスを受けることができる。

提供者端末群 2 は、各種アプリケーションの提供者によって操作される端末群 5 であり、パーソナルコンピュータ 2 0 を含む。パーソナルコンピュータ 1 2 は、上述したパーソナルコンピュータ 1 1 と同様に、図示せぬインターネット接続業 者 (プロバイダ)を介してインターネット 4 に通信接続可能なコンピュータである。ここで提供者とは、各アプリケーションのライセンスを保持した者を指し、利用者が支払った利用料金の一部をアプリケーションの対価(以下ライセンス金 額と呼ぶ)として受け取る権利を有する。

これらの携帯電話機10、パーソナルコンピュータ11及びパーソナルコンピュータ20は、実際にはもっと多数存在しており、このシステムはより多くの利用者や提供者に対するサービスが可能となっている。なお、以下では、パーソナルコンピュータをPCと略称する。

サーバ群 5 (情報配信サーバシステム) は、ルータ 6 を介してインターネット 4に接続されており、提供者端末群 2 からアップロードされたアプリケーション を携帯電話機 1 0 に配信するための専用サイトを運営・管理するための各種サー バからなる。

- 20 図1に示すように、このサーバ群5は、携帯電話機用WWW (World Wide Web) サーバ50 (検出部、提供部、選択部、エラー送信部、禁止制御部、サーバアプリケーション記憶部、限定部、共有プロセスインタフェース)、パーソナルコンピュータ用WWWサーバ51 (通信部、検索出力部、メール送信部、画面生成部) DNS (Domain Name System) サーバ52、SMTP (Simple Mail
- 25 Transfer Protocol) サーバ53 (メール送信部)、データベースサーバ54 (検出部、把握部、判別部、共有データベース)、集計サーバ55 (検出部、演算部)、管理者コンソール56、ファイヤウォールサーバ57、及びこれらを相互に接続する高速デジタル回線58からなる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、携帯電話機10に対して、携帯電話機専用のWWWページを提供したり、アプリケーションを配信するサーバである。

PC用WWWサーバ51は、PC11やPC21に対して、PC専用のWWW ページを提供するサーバである。

5 DNSサーバ52は、インターネット4上の各ノードに割り当てられたホスト名とIP (Internet Protocol) アドレスとを対応付けて保持し、これらを相互に変換するサービスを行う周知のサーバである。SMTPサーバ53は、SMTPをサポートする周知のメールサーバである。

データベースサーバ54は、アップロードされた各種アプリケーションや、後 10 述するような各種テーブルを記憶する大容量記憶装置を備えたサーバである。

,我们就<mark>这样的</mark>不是一致感觉的感觉,她们就是一定<mark>都是这个意识的</mark>的,只要也没有一个一般**要**你们,这种语言

集計サーバ55は、データベースサーバ54が記憶している各種テーブルを用いて、コンテンツの利用状況や、その利用状況に応じたライセンス金額の計算等を行うサーバである。

15 管理者コンソール 5 6 は、サーバ群 5 の管理者によって操作されるコンピュータであり、これによりサーバ群 5 を構成する各種サーバのメンテナンスがなされる。

ファイヤウォールサーバ57は、外部ネットワークからの不正アクセスを排除する機能を司る周知のサーバである。

(2)携帯電話機10の構成

次に、携帯電話機10の構成について説明する。

まず、図2を参照しながら、携帯電話機10のハードウェア構成について説明する。同図に示すように、携帯電話機10は、CPU (Central Processing Uni t) 100、ROM (Read Only Memory) 101、RAM (Random Access Memory) 102、SRAM (Static Random Access Memory) 103、データ入出力部 104、無線処理部105、音声処理部106、スピーカ107、マイクロホン 108、キーパッド109、LCD (Liquid Crystal Display) 110が接続

されてなる。

ROM101には種々の制御プログラム等が格納されており、CPU100は、この制御プログラムを読み出して各種制御処理を実行する。その際、RAM102はCPU100のワークエリア等として用いられる。ROM101内の制御プログラムには、携帯電話機10の基本動作をサポートするファームウェアの他、ブラウザや後述する各種アプリケーションが含まれる。SRAM103は、携帯電話機用WWWサーバ50から提供されるページをキャッシュしたり、このサーバ50からダウンロードしたアプリケーションを記憶する。

無線処理部105は、図示せぬ周波数シンセサイザ、増幅器、変復調回路等からなり、アンテナ105-1を介して送受信される信号に対しフレーム同期・分離や誤り検出・訂正処理等を実行することにより、回線交換によって伝送される信号と、パケット交換によって伝送される信号とにそれぞれ対応した処理を行う。無線処理部105によって処理されるデータは、データ入出力部104を介してCPU100に入出力される。

15 音声処理部106は、スピーカ107及びマイクロホン108に接続され、音 声信号に対して所定の処理を施す。

キーパッド109は、利用者が各種操作を行うための入力インタフェースであり、LCD110は各種情報を表示するための表示インタフェースである。

- 20 次に、図3を参照しながら、携帯電話機10のプロセス構成について説明する。 同図に示すように、プロセス構成の最下層は、携帯電話機10のハードウェア制 御に関するキーインタフェース部KI、画面インターフェース部DI、データ通信ドライバDD、スピーカ・マイク制御部SM、メモリインタフェースMIによって構成される。
- 25 その上層は、ファームウェアFWによって構成され、このファームウェアにより携帯電話機10の基本的な処理がサポートされる。

さらに、その上層はジャパバーチャルマシンJVM、ブラウザBS、電話機能 部TS、設定部SSによって構成されており、ジャパバーチャルマシンJVMの

 $rac{12}{1000}$, which is the state of $rac{12}{1000}$. The state of $rac{1}{1000}$ is the state of $rac{1}{1000}$.

上層にはジャバアプレットAAPが構成される。

ジャバアプレットAPPは、Java (登録商標)によって記述されたアプリケーションであり、携帯電話機用WWWサーバ50から携帯電話機10にダウンロードされ、ジャババーチャルマシンJVM上で実行される。

5

(3) 携帯電話機用WWWサーバの構成

次に、携帯電話機用WWWサーバ50の構成について説明する。

この携帯電話機用WWWサーバ50は、周知のサーバマシンと同様のハードウェア構成であり、図示せぬCPU、ROM、RAM、ハードディスク装置、通信10 インタフェース等がバス接続されてなる。

図4は、携帯電話機用WWWサーバ50のプロセス構成を示す模式図である。 同図に示すように、最下層の各種インターフェースから上層に向かって順に、O S (Operating System)、WWWサーバ、Webアプリケーションプログラム によって構成されている。

(4) データベースサーバの構成

データベースサーバ54は、前述のとおり、様々な情報をテーブル形式で保持 しており、これらの情報はこのシステムの運営・管理に利用されるようになって いる。

20 以下、データベースサーバ54内の各種テーブルに登録されている内容について詳細に説明する。

図5は、提供者マスタテーブルLMT (提供者情報テーブル)の登録内容を一例を示す図である。

同図に示すように、このテーブルLMTには、提供者名、提供者ID、登録日 25 及び銀行口座、といった各種提供者情報がそれぞれ対応付けられて登録されてい る。提供者名とは、提供者がこのサーバ群5に届け出た名称である。提供者ID とは、各提供者を識別するためのIDである。登録日とは、提供者が、これら提 供者情報をサーバ群5に登録した西暦年月日を意味する。銀行口座とは、提供者

7

15

20

が開設している銀行口座であり、これが提供者が受け取るべきライセンス金額の 振込先口座となる。

この提供者マスタテーブルLMTは、主として、提供者から要求に応じてライ センス金額やアプリケーションの利用状況を検索する処理(後述する)や、ライ センス金額の振り込み処理を行う際に利用される。

図6は、アプリケーション登録マスタテーブルASTの登録内容の一例を示す

同図に示すように、このテーブルASTには、アプリケーションID、提供者 10 ID、アプリケーション名、サーバ名、ディレクトリ、ダウンロードファイル名、 DBアクセスパスワード、説明文、ヘルプファイル及びキャプチャファイルとい った各種情報が登録されている。

アプリケーションIDとは、各アプリケーションを識別するために割り当てら れたIDである。提供者IDとは前述のとおりである。アプリケーション名とは アプリケーションの名称である。サーバ名とは、アプリケーションが格納されて いるサーバのホスト名であり、ディレクトリとは、アプリケーションが格納されて ているサーバ内のディレクトリ名であり、ダウンロードファイル名とは、格納さ れているサーバ内でのファイル名である。サーバ群5から携帯電話機10アプリ ケーションをダウンロードする際には、これらサーバ名、ディレクトリ、ダウン ロードファイル名を指定してなされる。

次に、DBアクセスパスワードとは、提供者が各アプリケーションに関する情 報についてデータベースサーバ54を検索する際に用いられるパスワードであ る。また、説明文とは、利用者に対しアプリケーションの内容を説明するための 文章であり、例えば、利用者によるアプリケーション検索時やダウンロード時に 25 PC11や携帯電話機10上に表示される。ヘルプファイルとは、そのようなア プリケーション検索時やダウンロード時において利用者に対して提供されるへ ルプ情報が格納されたファイル名であり、キャプチャファイルとは、利用者に視 覚的にアプリケーションの内容を表示するための画像情報が格納されたファイ

ル名である。

このアプリケーション登録マスタテーブルASTは、主として、利用者による アプリケーションの検索時やダウンロード時のほか、提供者によるライセンス金 額や利用状況の検索時に利用される。

5

図7は、アプリケーションアクセス管理テーブルAAT (限定部、共有プロセスインタフェース) の登録内容の一例を示す図である。

同図に示すように、このテーブルAATには、アプリケーションID及びテーブル名が登録されている。このテーブル名は、アプリケーションが実行される際 に、そのアプリケーションがアクセス可能なテーブルの名称を意味している。例えば、アプリケーションID「56789」が示すアプリケーション(ゲームソフトとする)は、ハイスコアを登録するための図示せぬハイスコアテーブルにアクセス可能であること、即ち、アプリケーションID「56789」が示すアプリケーションはハイスコア登録が可能であることを意味する。

15 このように、各アプリケーションごとにアクセス可能なテーブルが定義されて いることにより、不正なアプリケーションによるアクセスを防止することができ る。

図 8 は、アプリケーション統計テーブル A T T (利用状況管理テーブル) の登 20 録内容の一例を示す図である。

同図に示すように、このテーブルATTには、アプリケーションID、対象年月、ダウンロード数、起動回数、実行時間、投票ポイント数、ライセンス金額及びライセンス金額支払フラグが登録されている。

このテーブルは、各アプリケーションの利用状況を把握するためのものであり、 対象年月とは、その利用状況が把握される対象となる期間を意味する。ダウンロード数とは、対象年月が示す期間にアプリケーションが携帯電話機10にダウンロードされた回数を意味する。起動回数とは、対象年月が示す期間にアプリケーションが携帯電話機10上で起動された回数を意味する。実行時間とは、対象年 月が示す期間にアプリケーションが携帯電話機10上で実行された時間を意味 する。

各利用者は自身が利用したアプリケーションに対して、その実用度や面白さに 応じてポイントを投票することが可能となっており、投票ポイント数とは、その 投票されたポイント数を意味している。ライセンス金額は、提供者がアプリケー ションの対価として受け取るべき金額であり、アプリケーションの利用状況に応 じて後述する計算式に基づいて算出される。ライセンス金額支払フラグとは、算 出されたライセンス金額が既に提供者に支払われたか否かを示すフラグ情報で

10

15

20

5

図9は、利用者マスタテーブルUMT (利用者情報テー 例を示す図である。

医乳管 未发热 禁止 医克莱达

同図に示すように、このテーブルUMTには、利用者名、利用者ID、パスワ ード、クレジットカード番号、入会日、退会日、電話番号、携帯電話機メールア ドレス及びPCメールアドレスといった利用者情報が登録されている。

利用者名は、利用者の名称であり、利用者IDは各利用者を識別するために割 り当てられたIDである。パスワードは、利用者がこのサーバ群5にログインす る等のために必要なものであり、前述の利用者IDとこのパスワードに認証がな される。クレジットカード番号は、利用者が使用するクレジットカードの契約番 号であり、このクレジットカード番号が示すクレジット契約を用いて利用料金の 徴収がなされる。

入会日は、利用者がこのサービスに入会した西暦年月日であり、退会日は、利 用者がこのサービスから退会した西暦年月日である。電話番号は、利用者の電話 番号であり、携帯電話機メールアドレスは、利用者によって所持され、各種アプ 25 リケーションをダウンロードするための携帯電話機10に割り当てられたメー ルアドレスである。また、PCメールアドレスは、利用者によって用いられるP C11に割り当てられたメールアドレスである。

このテーブルUMTは、例えば、利用者のログイン時や、利用者へのメール送

网络克尔特特 医克克斯氏线线

信時等に用いられる。

図10は、最終起動日時保存テーブルLRTの登録内容の一例を示す図である。 同図に示すように、このテーブルLRTには、利用者ID、アプリケーション

5 ID及び最終起動日時が登録されている。アプリケーションが携帯電話機10上で起動される際には、その起動通知が携帯電話機10から携帯電話機用WWWサーバ50に送信され、これに応じて、最終起動日時が最終起動日時保存テーブルLRT上に登録されるようになっている。

前述したポイント投票は、利用者が過去一定期間においてダウンロードや起動 10 したアプリケーションに限定されており、このテーブルLRTは、利用者がポイント投票可能なアプリケーションを抽出する際に用いられる。

図11は、利用者アクセス保存テーブルUAT (利用状況管理テーブル) の登録内容の一例を示す図である。

- 15 同図に示すように、このテーブルUATには、利用者ID、アプリケーション I D、対象年月、ダウンロード数、起動回数、実行期間及び投票ポイント数が登録されている。ダウンロード数とは、対象年月が示す期間に、対応する利用者が、対応するアプリケーションを携帯電話機10にダウンロードした回数を意味する。起動回数とは、対象年月が示す期間に、対応する利用者が、対応するアプリ
- 20 ケーションが携帯電話機10上で起動した回数を意味する。実行時間とは、対象年月が示す期間に、対応する利用者が、対応するアプリケーションを携帯電話機10上で実行した時間を意味する。投票ポイント数とは、対象年月が示す期間に、対応する利用者が、対応するアプリケーションに対して投票したポイント数を意味している。
- 25 即ち、このテーブルUATは、アプリケーションの利用状況を把握するために 用いられ、このテーブルUATに登録されている情報に基づいてアプリケーショ ンを利用状況が把握され、その結果ライセンス金額が定まるようになっている。

or the top of the contract of

図12は、利用者入金管理テーブルUPT (支払状況管理テーブル)の登録内容の一例を示す図である。

同図に示すように、このテーブルUMTには、利用者ID、対象年月及び入金フラグが登録されている。入金フラグは、利用者からの利用料金の支払があったか否かを示すフラグ情報である。

·金海、魏昭朝的海南水区,大大学,大大学、大学的诗·成为《《诗·大兴·天区》诗《

図13は、ダウンロードID管理テーブルDITの登録内容の一例を示す図である。

同図に示すように、このテーブルDITには、利用者ID、ダウンロード日時、
10 アプリケーションID及びダウンロードIDが登録されている。ダウンロードI
Dは、携帯電話機10からのダウンロード要求毎に毎回ユニークに発行されるI
Dであり、このテーブルDITには、発行された全てのダウンロードIDが記憶
されている。このダウンロードIDは、後述するように、不正なアプリケーションを排除するために用いられる。

15 (a) 14 to 14 to 15 to

同図に示すように、このテーブルLDTには、利用者ID、アプリケーション ID及び最終ダウンロード日時が登録されている。このテーブルLDTも、テー

20 ブルLRTと同様に、利用者がポイント投票可能なアプリケーションを抽出する 際に用いられる。

医静脉性 化二氯化二甲二甲甲二甲酚 化二磺基二甲酚酚 化氯化二苯基氯化酚酚 超過

次に、上記構成からなる実施形の動作について説明する。

25 以下では、アプリケーションとして「アプレット」を処理対象とし、アプレットの検索、アプレットのダウンロード、アプレットの実行、アプレットのポイント投票、ライセンス金額の算出、提供者による各種検索、の順に動作説明を行う。
(1)アプレットの検索

利用者は、PC11を操作することによりサーバ群 5 にアクセスし、所望のア フレットを検索することができる。

図15~16は、アプレット検索時のPC11及びPC用WWWサーバ51の 動作を示すシーケンス図であり、図17は、その際にPC11上に表示される画 5 面の一例を示す図である。

図15において、まず、利用者は、PC11を操作してブラウザを起動し、PC用WWWサーバ51が保持するトップページのURL(ここでは「http://www-p.techfirm.co.jp/index.html」とする)を入力する。PC11はこの操作を受けつける(ステップSa1)。この際、URLの入力に限らず、別のページ上のアンカーからのジャンプであってもよいことはもちろんである。

次いで、PC11は、トップページにアクセスするためのリクエストをインターネット4に送出する(ステップSa2)。このリクエストは、同図に示すように、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/index.html」からなる文字列を含む。

PC用WWWサーバ51は、インターネット 4 を介して、上記リクエスト信号を受信すると、リクエストURI (Uniform Resource Identifier) によって指定されているトップページをハードディスクから読み出し(ステップSa3)、これをPC11に送信する(ステップSa4)。

PC11は、上記トップページを受信すると、これを解釈して表示部に表示す。 20 る (ステップSa5)。ここで表示されるページは、PC用WWWサーバ51に ログインするためのページであり、例えば図17 (a)に示すように所定フィー ルド内に利用者IDとパスワードの入力を促すメッセージが表示されている。

利用者が、利用者IDとパスワードを入力し、ログインを指示する操作を行うと、PC11は、ログインを要求するリクエストをPC用WWWサーバ51に送 信する(ステップSa6)。例えば、利用者ID「10000」、パスワード「9999」が入力された場合、このリクエストには、GETメソッドにより指定された「ht tp://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/login.cgi?id=10000&pw=9999」からなる文字列が含まれる。

 $\mathcal{L}^{F_{i}} = \mathcal{L}^{F_{i}} = \mathcal{L}^{F_{i}}$

PC用WWWサーバ51は、上記リクエストに応じてlogin.cgiに対応するCGI (Common Gateway Interface)を起動し、データベースサーバ54内の利用者マスタテーブルUMTを参照し、受信した利用者ID「10000」及びパスワード「9999」の組が正しい組であるか否かを判断する(ステップSa7)。この判断の結果、組が正しければ、PC用WWWサーバ51は、次なるエントランスページを構成して、PC11に返信する(ステップSa8)。一方、この判断の結果、組が正しくなければ、所定のエラー画面を構成して、PC11に返信することになる。

以降、PC11及びPC用WWWサーバ51間で実行される各セッションをP 10 C用WWWサーバ51側で管理するために、PC11からPC用WWWサーバ5 1に送信されるデータには利用者IDを示す文字列「id=10000」が埋め込まれる ようになっている。

ま示する(ステップSa9)。ここで表示されるページには、図17(b)に示 15 すようにサイトの概略説明や各種メニューが列記されている。

利用者がアプレット検索を行うためには同図(b)に示す「ライブラリ」ボタンをクリックすればよく、このクリック操作に応じて、PC11は、ライブラリサービスを要求するためのリクエストをPC用WWWサーバ51に送信する(ステップSa10)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/lib.cgi?id=10000」からなる文字列が含まれる。

PC用WWWサーバ51は、上記リクエストに応じてlib.cgiを起動してライブラリページを構成し(ステップSall)、これをPCllに返信する(ステップSall)。

25 P C 1 1 はライブラリページを受信すると、これを解釈して表示部に表示する (ステップSa13)。ここで表示されるライブラリページは、図17(c)に 示すように検索対象のアプレットをカテゴリー別に選択するためのページである。ここでは、例えば利用者は、同図に示す「ゲーム」のボタンをクリックして

、これを選択したとする。 カード か記述 ファー・カスト スクライル ロー・ス

このクリック操作に応じて、PC11は、ゲームのアプレットのリストページを要求するためのリクエストをPC用WWWサーバ51に送信する (ステップSa14)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/lib-game.cgi?id=10000&page1」からなる文字列が含まれる。

PC用WWWサーバ51は、上記リクエストに応じてlib-game.cgiを起動して ゲームリストページの1ページ目を構成し(ステップ<math>Sa15)、これをPC11に送信する(ステップSa16)。

- 10 PC11はゲームリストページの1ページ目を受信すると、これを解釈して表示部に表示する(ステップSa17)。ここで表示されるページには、図17(d)に示すように各種ゲームのタイトル名が列記されている。ここでは、利用者は同図(d)に示すタイトル名「drops」をクリックして選択したとする。なお、ゲームリストページは、1ページのみによって構成されるわけではなく、複数ペー
- 15 ジにわたって構成される場合も当然ありえる。この場合、利用者が図 (d)に示されている「次へ」をクリックすることにより、「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/lib-game.cgi?id=10000&page2」という文字列を含むリクエストがPC11からPC用WWWサーバ51に送信されて、ゲームリストの2ページ目が提供される。このように、リクエストURIの最後尾が「pageN」と表記されることにより、ゲームリストのNページ目が提供されるようになっている。
- さて、上記クリック操作に応じて、PC11は、「drops」のゲーム説明を要求するためのリクエストをPC用WWWサーバ51に送信する(ステップSa18)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/expl.cgi?id=10000&app=56789」からなる文字列が含まった。ここで、「app-56789」は「drops」に割り来てられたマプリケーションよ
- 25 れる。ここで、「app=56789」は「drops」に割り当てられたアプリケーションI Dを意味する。

PC用WWWサーバ51は、上記リクエストに応じてexpl.cgiを起動して「dr ops」ゲームの説明ページを構成し(ステップSa19)、これをPC11に送

信する(ステップSa20)。この際、PC用WWWサーバ51は、データベースサーバ54内のアプリケーション登録マスタテーブルASTを参照して、指定されたアプレットに対応する説明文やキャプチャファイル等を参照して、説明ページを構成する。

5 PC11は説明ページを受信すると、これを解釈して表示部に表示する(ステップSa21)。ここで表示されるページには、図17(e)に示すように「drops」の内容を説明する説明文と、そのゲームが行われている様子を動画で視覚的に表現したキャプチャが含まれている。

利用者は、これらの説明を参照し、このゲームを自身の携帯電話機10にダウ 10 ンロードさせる意思があれば、同図(e)に示す「URLメール」ボタンをクリックする。

このクリック操作に応じて、PC11は、「drops」を携帯電話機10にダウンロードさせるためのアクセスURLを、この携帯電話機10に送信してもらうことを要求するリクエストをPC用WWWサーバ51に送信する(ステップSa22)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/urlmail.cgi?id=10000&app=56789」からなる文字列が含まれる。

PC用WWWサーバ51は、上記リクエストに応じてurlmail.cgiを起動して 携帯電話機10に割り当てられているメールアドレスを宛先とし、上記リクエス 20 トによって指定されたゲームソフト「drops」へのアクセスURL (http://www-c.t echfirm.co.jp/cgi-bin/expl.cgi?id=10000&app=56789)を記述した電子メール を生成し、これを送信する(ステップSa23)。この際、宛先となる携帯電話 機10のメールアドレスは、利用者マスタテーブルUMTを参照することにより 把握できる。

25 そして、このメール送信が完了すると、PC用WWWサーバ51は、完了通知 ページを生成し、これをPC11に送信する(ステップSa24)。

PC11は完了通知ページを受信すると、これを解釈して表示部に表示し(ステップSa25)、同図に示す処理は終了する。

1.1

さて、アクセスURLが書き込まれた電子メールを受信した携帯電話機10は、 自身のメールブラウザ上で、メール上のアクセスURLを選択すると、直接、そ のURLが示すサイトへジャンプすることができる。これにより、ユーザは携帯 電話機10では入力する事が煩わしいURLをわざわざ入力する必要がなくなる。

5 また、複雑な検索オペレーションを携帯電話機10上で行う必要もなくなり、利 用者にとっては非常に便利である。

次に、アプレットのダウンロード処理について説明する。

- 10 図18~図20は、アプレットダウンロード時の携帯電話機10及び携帯電話 機用WWWサーバ50の動作を示すシーケンス図であり、図21はこの際、携帯 電話機10のLCD111に表示される画面の一例を示す図である。
- 図18において、まず、利用者は、携帯電話機10を操作してブラウザを起動し、携帯電話機用WWWサーバ50が保持するトップページのURL (ここでは「http://www-c.techfirm.co.jp/index.html」とする)を入力する。これに応じて、携帯電話機10は上記入力操作を受けつける(ステップSb1)。この際、

URLの入力に限らず、別のページ上のアンカーからのジャンプであってもよい ことはもちろんである。

次いで、携帯電話機10は、上記トップページにアクセスするためのリクエス 20 トをインターネット 4に送出する(ステップS b 2)。このリクエストは、同図 に示すように、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.j p/index.html」からなる文字列を含む。

携帯電話機用WWWサーバ50は、インターネット4を介して、上記リクエストを受信すると、リクエストURIによって指定されているページをハードディ

25 スクから読み出し (ステップSb3)、これを携帯電話機10に返信する (ステップSb4)。

携帯電話機 1 0 は、上記ページを受信すると、これを解釈してLCD 1 1 1 に表示する (ステップSb5)。ここで表示されるトップページは、携帯電話機用

WWWサーバ50が提供するサービスに入会若しくはログインするためのページであり、例えば図21(a)に示すような構成となっている。

利用者が同図(a)に示す「ログイン」を選択操作すると、携帯電話機10は、ログインを要求するリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(スラップSb6)。このリクエストは、同図に示すように、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/login.html」からなる文字列を含む。携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストを受信すると、リクエストURIによって指定されているログインページをハードディスクから読み出し(ステップSb7)、これを携帯電話機10に返信する(ステップSb8)。

10 携帯電話機 1 0 は、ログインページを受信すると、これを解釈してLCD 1 1 1 に表示する (ステップ S b 9)。ここで表示されるログインページは、例えば 図 2 1 (b) に示すような構成となっており、所定フィールド内に利用者 I D と パスワードの入力を促すメッセージが表示されている。

利用者が、利用者IDとパスワードを入力し、ログインを指示する操作を行う 15 と、携帯電話機 1 0 は、ログインを要求するリクエストを携帯電話機用WWWサーバ 5 0 に送信する(ステップSb 1 0)。例えば、利用者ID「10000」、パスワード「9999」が入力された場合、このリクエストにはGETメソッドにより 指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/start.cgi?id=10000&pw=99 99」からなる文字列が含まれる。

20 携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてstart.cgiを起動してデータベースサーバ54内の利用者マスタテーブルUMTを参照し、受信した利用者ID「10000」及びパスワード「9999」の組が正しい組であるか否かを判断する(ステップSb11)。

この判断の結果、組が正しければ、携帯電話機用WWWサーバ50は、次なる メニューページを構成して、携帯電話機10に返信する(ステップSb12)。 なお、この判断の結果、組が正しくなければ、所定のエラー画面を構成して、携帯電話機10に返信することになる。以降、携帯電話機10及び携帯電話機用WWWサーバ50間で実行される各セッションを携帯電話機用WWWサーバ50

25

側で管理するために、携帯電話機10から携帯電話機用WWWサーバ50に送信されるデータには利用者IDを示す「id=10000」が埋め込まれるようになっている。

さて、携帯電話機 10 はメニューページを受信すると、これを解釈して L C D 11 に表示する(ステップ S b 13)。ここで表示されるページには、図 2 1 (c) に示すように各種メニューが列記されている。

利用者がアプレットをダウンロードするためには同図(c)に示す「ライブラリュボタンを選択すればよく、この選択操作に応じて、携帯電話機10は、ライブラリベージを要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に 送信する(ステップSb14)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/libtop.cgi?id=10000」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてlibtop.cgiを起動してライブラリページを構成し (ステップSb15)、これを携帯電話機10に 返信する (ステップSb16)。

携帯電話機 1 0 はライブラリページを受信すると、これを解釈して L C D 1 1 1 に表示する (ステップ S b 1 7)。ここで表示されるライブラリページは、図 (d) に示すようにデータベースサーバ 5 4 が保存しているアプレットをカテゴリー別に選択するためのページである。ここでは、例えば利用者は、同図に示 20 す「ゲーム」を選択したとする。

この選択操作に応じて、携帯電話機10は、ゲームリストページを要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステップSb18)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/lib-game.cgi?id=10000&page1」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてlib-game.cgiを起動してゲームリストページの1ページ目を構成し(ステップSb19)、これを携帯電話機10に送信する(ステップSb20)。

携帯電話機10はゲームリストページの1ページ目を受信すると、これを解釈してLCD111に表示する(ステップSb21)。ここで表示されるページには、図21 (e)に示すように各種ゲームのタイトル名が列記されている。ここでは、利用者は同図(e)に示すタイトル名「drops」を選択したとする。なお、ケームリストページは、1ページのみによって構成されるわけではなく、複数ページにわたって構成される場合も当然ありえる。この場合、利用者が図 (e)に示されている「次へ」を選択することにより、「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/lib-game.cgi?id=10000&page2」という文字列を含むリクエストが携帯電話機10から携帯電話機用WWWサーバ50に送信されて、ゲームリストの102ページ目が提供される。このように、リクエストURIの最後尾が「pageN」と表記されることにより、ゲームリストのNページ目が提供されるようになっている。

さて、上記選択操作に応じて、携帯電話機10は、「drops」のゲーム説明を要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステッ15 プSb22)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-p.techfirm.co.jp/cgi-bin/expl.cgi?id=10000&app=56789」からなる文字列が含まれる。ここで、「app=56789」は「drops」に割り当でられたアプリケーションIDを意味する。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてexpl.cgiを起動して「drops」ゲームの説明ページを構成し(ステップSb23)、これを携帯電話機10に送信する(ステップSb24)。この際、携帯電話機用WWWサーバ50は、データベースサーバ54内のアプリケーション登録マスタテーブルASTを参照して、指定ざれたアプレットに対応する説明文やキャプチャファイル等を参照して、説明ページを構成する。

25 さて、携帯電話機 1 0 は上記説明ページを受信すると、これを解釈してLCD 1 1 1 に表示する (ステップSb25)。ここで表示されるページには、図2 1 (f)に示すように「drops」の内容を説明する説明文のほか、ダウンロード、 使用法、画面キャプチャ等の各種操作を選択するためのボタンが表示されている。

利用者は、これらの説明を参照し、このゲームを自身の携帯電話機10にダウンロードさせる意思があれば、図21(f)に示す「ダウンロード」を選択する。この選択操作に応じて、携帯電話機10は、「drops」を携帯電話機10にダウンロードするためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステップSb26)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/56789/dl.cgi?id=10000」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてdl.cgiを起動し、「drops」に対応して用意しているダウンロード用HTMLデータを構成し(ス

- 10 テップSb27)、これを携帯電話機10に送信する(ステップSb28)。このダウンロード用のHTMLデータは、図22に示すような構成となっている。 携帯電話機10は、受信したHTMLデータの中から、「applet」タグを検出すると(ステップSb29)、「ARCHIVE」タグで指定されたJARファイルを取得するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステップ

20

このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/56789/drops.jar」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じて、ファイル名「dr ops.Jar」が示すJARファイルをデータベースサーバ54から読み出し(ステップ<math>Sb31)、これを携帯電話機10に送信する(ステップSb32)。

携帯電話機10は、JARファイルを受信し、これをSRAM104に書きこんでいく(ステップSb33)。JARファイルの取得が完了すると、携帯電話機10は、上述したHTMLデータ内の「COMPLETE」で指定されたURLに対しダウンロードの完了を意味するリクエストを送信する(ステップSb34)。この

25 リクエストにはGETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgibin/dlfinish.cgi?id=10000&app=56789&DLID=99887766」からなる文字列が含まれる。また、これとともに、携帯電話機10は、JARファイルを取得完了すると、SRAM124内の所定の記憶エリアに、図22において「CODE」タグ

market and the second

で指定され、アプレット起動時に最初に実行するクラス、実行されるアプレットが参照可能なものとして「param」タグで指定されたパラメータ、取得元のホスト名「game.techfirm.co.jp」を保存する。ダウンロードされたアプレットは、ジャがバーチャルマシンJVMの制限によって、取得元のサーバ(ホスト名「ga me.techfirm.co.jp」)としか通信できないようになっている。

また、携帯電話機10に保存された「param」タグ指定のパラメータのなかで、パラメータ「ID」は、携帯電話機用WWWサーバ50と通信する際に利用者を識別するために利用される。また、パラメータ「DLID」はダウンロードのためのデータを作成する際に毎回ユニークに発行され、後述するように、携帯電話機用WWサーバ50が携帯電話機10側のアプリケーションと通信を行う際に、そのアプリケーションの正当性を確認するために利用される。

さて、携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてdlfinish.c giを起動することによりデータベースサーバ54にアクセスし、利用者アクセス 保存デーブルUAT上で、利用者ID「10000」及びアプリケーションID「567 15 89」に対応付けて、ダウンロードカウント値を1カウントインクリメントするほか、ダウンロードID管理テーブルDIT、最終ダウンロード管理テーブルLD T上にダウンロード日時等を書き込む(ステップSb35)。即ち、携帯電話機用WWWサーバ50は、前述したダウンロードID管理テーブルDIT上で、「DLID」「アプリケーションID」及び「利用者ID」をセットで記憶しておく。そ 20 して、携帯電話機用WWWサーバ50は、携帯電話機10のアプリケーションからデータを受け取るときに、この携帯電話機10から上記3つのデータを組として受け取るようにすれば、上記ダウンロード管理テーブル上のデーダと比較することにより、そのデータの送信元はWWWサーバ50自身が携帯電話機10にダウンロードさせた正当なアプリケーションであると認識する事が可能である。こ 25 の仕組みによって、別の端末からあるいは不正アプリケーションによるデータ改竄やなりすましを防止するごとが可能になるといえる。

そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、ダウンロード処理がすべて完了した旨のOKメッセージを生成し、これを携帯電話機10に送信する(ステップS

网络人名英格兰 医皮肤 计数据 医神经病病 医多形霉

The control of the co

携帯電話機10は上記メッセージを受信すると、これを解釈してLCD1111 に表示し(ステップSb37)、同図に示す処理は終了する。

黄油 化二十二十二 在医院院 化二二二烷 计多位内部 医外部神经病 医肠

次に、アプレットの実行処理について説明する。

図23~24は、アプレット実行時の携帯電話機10及び携帯電話機用WWW サーバ50の動作を示すシーケンス図であり、図25はこの際、携帯電話機10 のLCD111に表示される画面の一例を示す図である。

- 10 図23において、まず、利用者は、携帯電話機10を操作し、ダウンロード済のアプレットのリストをSRAM124から読み出してLCD111に表示させる(ステップSc1)。ここで表示されるアプレットのリストは、例えば図25(a)に示すような構成となっており、ダウンロードしたアプレット名が列記されている。
- 15 ここで、例えば利用者が図 2 5 (a) に示す「drops」を選択すると、LCD 1 1 1 の表示は図 2 5 (b) に示すような画面に遷移し、選択したアプレットを 起動するか否かを利用者に問い合わせるメッセージが表示される (ステップS c 2)。
- 図 2 5 (b) 上で利用者が「O K」を選択すると、携帯電話機 1 0 は、ジャバ 20 バーチャルマシン J V M を起動し、最初に呼び出すクラスである「drops.class」を指定する (ステップ S c 3)。

そして、携帯電話機10は、アプレット起動を通知するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステップSc4)。このリクエストは、同図に示すように、GETメソッドにより指定された「http://game.techfirm.c

25 o.jp/start.cgi?id=10000&app=56789&DLID=99887766」からなる文字列を含む。 ここで、前述したように携帯電話機用WWWサーバ50と携帯電話機10側のア プリケーションとの間における通信の正当性を確認するため、上記リクエストに は、ダウンロードIDを示す「DLID=99887766」、アプリケーションIDを示す「a

pp=56789」、及び利用者IDを示す「id=10000」が含まれている。

さて、携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストを受信するとstart. cgiを起動し、データベースサーバ54内のダウンロードIDテーブルDITを参照して、上述のダウンロードID、アプリケーションID及び利用者IDの組が正しい組であるか否かを判断する。次いで、携帯電話機用WWWサーバ50は、利用者アクセス保存テーブルUAT上で、受信した利用者ID「id=10000」及びアプリケーションID「app=56789」に対応する起動回数を1カウントだけインクリメントするとともに、最終起動日時保存テーブルLRT上で、利用者ID「id=10000」及びアプリケーションID「app=56789」に対応する最終起動日時を書き込む(ステップSc5)。

そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、起動を承認した旨のOKメッセージを生成し、携帯電話機10に返信する(ステップSc6)。

この通知に応じて、携帯電話機 1 0 は、「drops」ゲームのアプレットを実行する(ステップSc7)。この際の携帯電話機 1 0 のLCD 1 1 1 の表示例を図 2 5 (c)に示す。

さて、利用者が行っていたゲームが終了し、そのゲームスコアが自身の過去最高となるとハイスコア登録が可能となる。この登録処理は、利用者がゲーム終了画面上の図示せぬハイスコアボタンを選択することにより開始される(ステップSc8)。

- 20 まず、携帯電話機 1 0 は、ハイスコア登録を要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ 5 0 に送信する(ステップSc9)。このリクエストには、図に示すように、GETメソッドにより指定された「http://game.techfirm.co.jp/56789/highsc.cgi?id=10000&sc=12256000」からなる文字列が含まれる。ここで、「sc=12256000」は、スコアが12256000点であることを意味している。
- 25 携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてhighsc.cgiを起動してデータベースサーバ54内の図示せぬハイスコアテーブルに指定されたスコアを登録する。ハイスコア登録処理が完了すると、携帯電話機用WWWサーバ50は、ハイスコア処理が完了した旨のOKメッセージを生成するとともに、利

用者名「Tech」を取得する(ステップとSc10)。これらの処理の詳細は、図 26に示すフローを用いて後述する。

そして、携帯電話機WWWサーバ50は、上記OKメッセージと利用者とを携帯電話機10に送信する (ステップSc11)。

5 携帯電話機10はOKメッセージと利用者名を受信すると、これを解釈して、 図25(d)に示すように画面を表示する(ステップSc12)。この画面上で 利用者によって「OK」が選択されると、LCD1111上には元のゲーム画面が 表示される。

そして、利用者によりゲーム終了の操作がなされると、携帯電話機10はこれ を受けつけ (ステップSc13)、アプレット終了を要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する (ステップSc14)。このリクエストには、図24に示すように、GETメソッドにより指定された「http://game.techfirm.co.jp/56789/exit.cgi?id=10000&app56799&DLID99887766」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、exit.cgiを起動し、前述と同様に、ダウンロードIDを示す「DLID=99887766」、アプリケーションIDを示す「app=56789」、及び利用者IDを示す「id=10000」の組の正当性を確認した後、最終起動日時テーブルLRTを参照し、利用者ID「10000」がアプリケーションID「56789」を起動した時刻と、アプレットの終了リクエストを受け取った時刻との差、即ち、20 アプレットの実行時間を求め、これを利用者アクセス保存テーブルUAT

上で利用者 ID 「10000」及びアプリケーション ID 「56789」に対応付けて登録する (ステップS c 1 5)。

そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、処理がすべて完了した旨のOKメッセージを生成し、これを携帯電話機10に送信する(ステップSc16)。

25 携帯電話機 1 0 は上記メッセージを受信すると、これに応じて自身のローカル・メニューの表示状態に戻り (ステップS c 1 7) 、同図に示す処理は終了する。

(4)ハイスコア登録処理

1. 15 (新兴) 转发强力,以为一次,一个一点,有一种的方法。

1 1 1 1 1 1 1

以下、前述したハイスコア登録処理について、図26に示すフローを用いて説明する。

前述したようにhighsc.cgiが起動されると、携帯電話機WWWサーバ50は、ハイスコアテーブルをオープンするためのオープンプロセスを行うためのパラ メータを設定する(ステップSm1)。具体的には、アプリケーションID、アプリケーションパスワード及びテーブル名といった各種パラメータが設定される。ごこで、アプリケーションパスワードとは、提供者に対し予め発行されたパスワードであり、highsc.cgiのコードに定義されている。また、テーブル名とは、オープン対象となるテーブル名であり、ここでは「highscore」である。

10 次いで、指定されたテーブルのオープンプロセスがコールされ、処理はステップSn1に移る。ステップSn1では、設定されたパラメータのうち、アプリケーションIDとアプリケーションパスワードとが抽出され、これらが正当な組であるか否かが判断される(ステップSn1)。

正当な組であると判断された場合には(ステップSn1;Yes)、アプリケー 15 ションアクセス管理テーブルAATが参照され、アプリケーションIDが示すア スプリケーションがハイスコアテーブルにアクセス可能か否かが判断される(ステップSn2)。

アクセス可能であれば、ハイスコアテーブルがオープンされ (ステップSn3)、これが成功すると (ステップSn4; Yes)、ハイスコアテーブルオープンに 20 成功した旨を返す (ステップS.n5)。

オープンに成功した旨を受け取ると (ステップSm2)、そのハイスコアテーブル上で、利用者 I Dに対応してスコアとその日時とが登録される (ステップSm3)。

そしてハイスコアテーブルはクローズされ(ステップSm6)、次いで、利用 25 者名取得プロセスがコールされ、これに応じて、利用者名が取得される(ステップSm5)。この利用者名取得プロセスは、上述したハイスコアテーブルオープンプロセスと同様にしてなされる。

このようにして、利用者名を取得すると、前述したように、携帯電話機用WW

Wサーバ50から携帯電話機10に対して、OKメッセージと利用者名が返信される。

通常、アプレットは、ダウンロード元のサーバとしか通信できないため、複数のアプレットで1つのサーバを共有する事になり、各アプリケーション間でのアクセス管理が問題になるが、上記のように各アプリケーション間でアクセスするエリアを排他的に制御することによって、その安全性が確保できる。また、利用者に関するデータのように、様々なアプリケーションによって利用され、またプライバシー保護が重視されるデータに関しては、そのアクセスのための共通のアプリケーションインターフェースをサーバが提供することによって、データの無10 駄を省くことができ、そしてプライバシーデータに対するセキュリティを向上させることができる。

- テ (5.) ポイント投票・トラール トラー・ティー は process イント投票・トラール

20

次に、ポイント投票処理について説明する。

15 図 2 7 は、ポイント投票時の携帯電話機 1 0 及び携帯電話機用WWWサーバ 5 0 の動作を示すシーケンス図であり、図 2 8 はこの際携帯電話機 1 0 の L C D 1 1 1 に表示される画面の一例を示す図である。

図27において、まず、利用者は、上述したアプレットダウンロード時の処理と同様に、携帯電話機10を操作してブラウザを起動し、パスワード等による認証を終えた後、携帯電話機用WWWサーバ50からメニューページを受信し、これを表示する(ステップSd1)。ここで表示されるページには、前述の図21(c)に示すように各種メニューが列記されている。

ポイント投票サービスを受けるためには同図 (c) に示す「投票」ボタンを選択すればよく、この選択操作に応じて、携帯電話機10は、投票リストページを要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する (ステップSd2)。このリクエストには、GETメソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/votelist.cgi?id=10000&page=1」からなる文字列が含まれる。

Burn Walt

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてvotelist.cgiを起 動し、投票リストページを構成する(ステップSd3)。即ち、データベースサ ーバ54にアクセスして最終起動日時保存テーブルLRT、最終ダウンロード管 ・ 理テーブルLDT及び利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、利用者ID 5 「10000」が示す利用者が、最後にダウンロードした月、若しくは最後に起動し た月、もしくは最後に実行が終了した月、若しくは最後に投票した月が3ヶ月以 内であるアプレットのアプリケーションIDを全て抽出すると共に、その利用者 が現時点で投票できる投票可能ポイント数を取得し、これらを表示するためのリ ストページを構成する。この際、全てのデータを表示するためには複数ページに 10 分割して構成するようにしてもよい。なお、ここでは、所定期間において1人の 利用者が投票可能なポイント数には上限が設けられており、ここでは、1人につ き毎月、70ポイントの投票が可能であるとする。このような前提の下、図11 に示す利用者アクセス管理テーブルUATを参照すると、利用者ID「10000」 は今月(2000年6月)に既に合計40ポイントを投票しているので、今月の残り 期間に投票可能なポイント数は残り30ポイントとなる。 15

さて、携帯電話機用WWWサーバ50は、上述のようにして構成したリストページを携帯電話機10に送信する(ステップSd4)。

携帯電話機10はリストページを受信すると、これを解釈してLCD111に表示する(ステップSd5)。ここで表示されるリストページには、図28(a) に示すように、投票可能ポイント数と、投票可能なアプレットのリストが表示される。ここでは、例えば利用者は、同図に示す「drops」のボタンを選択して、このアプレットに対する投票を行うものとする。

この選択操作に応じて、携帯電話機 1 0 は、投票ページを要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ 5 0 に送信する(ステップ S d 6)。このリクエストには、G E T メソッドにより指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/voteinput.cgi?id=10000&app56789」からなる文字列が含まれる。

携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてvote input.cgiを起動し、投票ページを構成する(ステップSd7)。即ち、利用者アクセス管理

テーブルUATを参照することにより、利用者ID「10000」が指定したアプリケーション「56789」に対して今月既に投票したポイント数を取得して、ポイント入力を行う入力フィールドを含んだページを構成する。

そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、構成した投票ページを携帯電話機 10に送信する (ステップSd8)

携帯電話機10は投票ページを受信すると、これを解釈してLCD1111に表示する(ステップSd9)。ここで表示されるページは、図28(b)に示すように、今月において投票可能ポイント数「30ポイント」と、「drops」に対して今月既に投票したポイント数「10ポイント」と、ポイント入力を行うフィールドが表示されている。ここでは、利用者は同図(b)に示す入力フィールド内に「20」ポイントを入力し、「投票」ボタンを選択したとする。なお、「キャンセル」ボタンが選択されると、今までの操作はキャンセルされ、メニューページに戻る。

上記選択操作に応じて、携帯電話機 1 0 は、「drops」に対するポイント投票を要求するためのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する(ステップSd10)。このリクエストにはGETメソッドで指定された「http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/vote.cgi?id=10000&app=56789&point=20」からなる文字列が含まれる。ここで、「point=20」は、今回投票するポイントが 2 0 ポイントであることを意味している。

- 20 携帯電話機用WWWサーバ50は、上記リクエストに応じてvote.cgiを起動し、 投票されたポイントをデータベースサーバあ54に登録する(ステップSd1 1)。即ち、データベースサーバ54の利用者アクセス保存テーブルUATにア クセスして、利用者ID「10000」が指定したアプリケーションID「56789」の 今月のポイント数「10ポイント」に、今回入力したポイント「20ポイント」
- 25 を加算し、「30ポイント」として記憶する。なお、記憶する前に、利用者に入力されたポイントにより、今月の投票可能ポイントの上限値を超過していないかどうかを確認する。

次いで、携帯電話機用WWWサーバ50は、処理がすべて完了した旨の完了通

as in the

知ページを生成し、これを携帯電話機10に送信する(ステップSd12)。また、上記上限値を超えていれば、エラー画面を表示するページを構成して、これを携帯電話機10に送信する。

携帯電話機10は完了通知ページを受信すると、これを解釈して図28(c) 5 に示すような画面をLCD111に表示し(ステップSd13)、図27に示す 処理は終了する。

このように、利用者が一定期間に投票可能なポイント数に限度を設けたり、また、利用者が最近利用したアプリケーションにのみポイント投票を行うようにしているので、利用者が特定のアプリケーションに対してのみポイントを恣意的に投票 10 するというような不正行為を排除できる。

化铁铁矿 医二氏试验 最低流光 化基础管理 医静脉管 医电压性 医乳腺管管 医内线性 人名

(6)。ライセンス金額の計算

次に、集計サーバ55による各提供者に対するライセンス金額の計算について 説明する。このライセンス金額の計算方法には大別して2つの方法があり、以下 15 順番にこれらを説明する。

図29は、第1の方法に従って集計サーバ55がライセンス金額を計算する動作を示すフローチャートである。

このライセンス金額の計算は、例えば1ヶ月毎や、半年毎というように所定の 計算期間を単位として実行されるようになっている。ここでは1ヶ月を計算期間 20 とし、その計算日を毎月末日とする。

集計サーバ55は、図示せぬタイマを参照し、この計算日が到来したか否かを 判断する(ステップSe1)。

このステップSelの処理は計算日が到来するまで繰り返され(ステップSel;No)、計算日が到来すると(ステップSel;Yes)、ステップSe2 に進む。

金属医工具 有一个人,一定一定一个一点,因为一种大学的人,但是对象的人,是有一个

集計サーバ55は、データベースサーバ54内の利用者入金管理テーブルUP Tを参照し、対象となる計算期間内に全ての利用者から入金された利用料金の合 計額を計算する(ステップSe2)。

この利用料金の合計額のうち、一部が提供者に対しライセンス金額として支払われ、その残額がサーバ群 5 の管理者の利益となる。利用料金の合計額のうちどのくらいの割合が提供者に支払われるかは予め定められており、ここでは、30%とする。そこで、集計サーバ55は、ステップSe1で計算した利用料金の合計額に30%を乗ずることにより、ライセンス金額に充当可能な金額licensetotalを計算する(ステップSe3)。例えば、ステップSe1で計算した利用料金の合計額が100万円の場合、ライセンス金額に充当可能なlicense-totalは30万円になる。

次に、集計サーバ55は、データベースサーバ54の利用者アクセス保存テープルUATを参照し、計算対象となる期間において全てのアプリケーションがダウンロードされたダウンロード数を抽出し、これらを合計値であるtotal-dlを算出する(ステップSe4)。例えば 図11に示す利用者アクセス保存テーブルUATの場合、計算対象の月を「6月」とすると、対応するダウンロード数として「2」、「3」、「2」が抽出され、これらの合計値total-dlは「7」となる。

15 続いて、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算対象となる期間において全てのアプリケーションの起動回数を抽出し、これらの合計値であるtotal-launchを算出する(ステップSe5)。例えば、図11に示す利用者アクセス保存テーブルUATの場合、計算対象の月を「6月」とすると、対応する起動回数として「5」、「8」、「9」が抽出され、これらの合計 値total-launchは「22」となる。

次に、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算対象となる期間において全てのアプリケーションの実行時間を抽出し、これらの合計値であるtotal-runを算出する(ステップSe6)。例えば、図11に示す利用者アクセス保存テーブルUATの場合、計算対象の月を「6月」とすると、

25 対応する起動回数として「23(分)」、「40(分)」、「38(分)」が抽 出され、これらの合計値total-runは「101(分)」となる。

次に、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算 対象となる期間において全てのアプリケーションのポイント数を抽出し、これら 1.34

の合計値であるtotal-pointを算出する(ステップSe7)。例えば、図11に示す利用者アクセス保存テーブルUATの場合、計算対象の月を「6月」とすると、対応するポイント数として「30」、「60」、「0」が抽出され、これらの合計値total-pointは「90」となる。

5 以下の計算処理においては、各アプリケーション毎に順番にライセンス金額を計算していく。そこで、全てのアプリケーションについて計算が終了したか否かを判断し(ステップSe8)、していないと判断すると(ステップSe8; No)ステップSe9に進む。

ステップSe9において、集計サーバ55は、ある特定のアプリケーション(例 10 えばアプリケーションID「56789」とする)を対象として、そのアプリケーションの提供者に支払うべきライセンス金額license-feeを計算する。 この計算は、式1に示す計算式に従って行われる。

ランドライセンス金額license-fee and a line and a lin

15 = { (対象月における特定アプリケーションのダウンロード数/total-dl) ×Rd

医脓腺性动物 医动物 医多种色谱 医正面脑 医囊黄性 医二氏三氏体 化多环烷 医克雷

- + (対象月における特定アプリケーションの起動回数/total-launch) ×Rl
- + (対象月における特定アプリケーションの実行時間/total-run) ×Rr
- + (対象月における特定アプリケーションのポイント数/total-point) × Rp}
- ×ライセンス充当可能金額total-license … (式1)

20

ここで、Rd、R1、Rr及びRpは、ライセンス金額を算出するにあたり、ダウンロード数、起動回数、実行時間及びポイント数に対して割り当てられた重み付けパーラメータであり、Rd ≥ 0 、Rr ≥ 0 、Rr ≥ 0 、Rp ≥ 0 、Rd+R1+Rr+Rp=1という関係を満たしている。

· 一个文字的特殊方式连续。 (4)

25 例えば、Rd=0.2、Rl=0.3、Rr=0.35、Rp=0.15と設定されている場合についての計算例を説明する。

たがに しゅうまい データー・コー・ジェー かっぱい こうしき つきにおう ディズ子達め

上述したように、total-license=30万円、total-dl=7、total-launch=22、total-run=101、total-point=90である。また、利用者アクセス保

存テーブルUATを参照すると、「対象月における特定アプリケーション(アプリケーションID56789、以下同じ)のダウンロード数」は「4」、「対象月における特定アプリケーションの起動回数」は「14」、「対象月における特定アプリケーションの実行時間」は「61(分)」、「対象月における特定アプリケーションのポイント数」は「30」であるから、これらをそれぞれ式1に代入して、license-feeを約16.70万円と算出することができる。

このような計算を各アプリケーションごとに実行し、すべてのアプリケーションについて実行完了すると(ステップSe8;Yes)、同図に示す処理は終了する。

10

次に、図30は、第2の方法に従って集計サーバ55がライセンス金額を計算する動作を示すフローチャートである。

この第2の方法に従うライセンス金額の計算は、上述の第1の方法のように各 アプリケーション毎に処理を実行していくのではなく、各利用者毎に処理を実行 15 していく。

まず、集計サーバ55は、図示せぬタイマを参照し、計算日が到来したか否かを判断する (ステップSf1)。

このステップ S f 1 の処理は計算日が到来するまで繰り返され(ステップ S f 1 ; N o)、計算日が到来すると(ステップ S e 1 ; Y e s)、ステップ S f 2 o に進む。

以下では各利用者毎にライセンス金額を計算していくので、、全ての利用者について処理が終了したか否かを判断し、していないと判断すると(ステップSf 2; No)、ステップSf 3に進む。

ステップSf3において、集計サーバ55は、ある特定の利用者(例えば利用 25 者ID「10000」とする)を対象とし、利用者入金管理テーブルUPTを参照し、 その利用者の対象月の利用料金が入金されているか否かを判断する。

ここで入金されていないと判断されると(ステップSf3;No)、ステップ Sf2に戻り、処理対象の利用者を変えて同じ処理を行う。

一方、入金されていると判断されると(ステップSf3;Yes)、処理はステップSf4に進む。

ステップSf4において、集計サーバ55は、利用者が対象月に支払った一定額の利用料金に、例えば30%を乗ずることにより、1人の利用料金の中から充当可能なライセンス金額u-license-totalを計算する。

次に、集計サーバ55は、データベースサーバ54の利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算対象となる期間において利用者ID「10000」の利用者がダウンロードした総回数u-total-dlを算出する(ステップSf5)。

続いて、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計 10 算対象となる期間において利用者 I D 「10000」の利用者の起動回数の総計u-tot al-launchを算出する(ステップSf6)。

次に、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算対象となる期間において利用者ID「10000」の利用者がアプリケーションを実行した実行時間の総計u-total-runを算出する(ステップSf7)。

15 次に、集計サーバ55は、利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、計算対象となる期間において利用者ID「10000」の利用者が投票したポイント数の総計total-point2を算出する(ステップSf8)。

そして、集計サーバ55は、計算対象となる期間において利用者ID「10000」の利用者に対応する、ダウンロード数u-total-dl、起動回数u-total-launch、実20 行時間u-total-run、ポイント数u-total-pointの全でを算出したか否かを判断する(ステップSf9)。

そして、集計サーバ55は、計算対象となる期間において利用者ID「10000」の利用者に対応する各アプリケーションに対するライセンス金額license-feeを計算する (ステップSf10)。

25 この計算は、式2に示す計算式に従って行われる。

ライセンス金額u-license-fee

= { (対象月における特定利用者の特定アプリケーションのダウンロード数/u-

这两种统治主义,大量一次运动,一种连续一个企业主义。 医自己性静脉管 医生姜硷

付え 休す こくさん さいか

。在文學學 1000 (140 Page 120 Page

The same of the sa

total-dl) ×Rd

+ (対象月における特定利用者の特定アプリケーションの起動回数/u-total-la unch) × R1

+ (対象月における特定利用者の特定アプリケーションの実行時間/u-total-ru

 $5 n) \times Rr$

+ (対象月における特定利用者の特定アプリケーションのポイント数/u-total-point) ×Rp}

因此的高深的对键语音。COLEEPER 1997年,我们推出了我心理是对的原子的一个人。我

×ライセンス充当可能金額u-total-license (式2)

10 ここで、Rd、R1、Rr及びRpは、上述したパラメータと同様の意味を持つパラメータである。この式2によって算出されるライセンス金額u-license-feeは、利用者ID「10000」の利用者が支払った利用金額を、この利用者が利用したアプリケーションの提供者にどのように分配するかということを示す値である。

次いで、集計サーバ55は、アプリケーション統計テーブルATTに、算出し

- 15 たライセンス金額u-license-feeを加算して書込んだ後(ステップSf111)、ステップSf9に戻り、この利用者を対象とした計算がすべて終了するまで上述した処理を繰り返す。そして、この利用者を対象とした計算がすべて終了すると(ステップSf9;Yes)、次の利用者を対象とするべくステップSf2に戻る。
- 20 このようにして、全ての利用者、全でのアプリケーションに対し、ライセンス 金額の算出処理がなされて同図に示す処理は終了する。

算出されたライセンス金額は、提供者によって予め登録されている銀行口座に 入金されることになる。

25 (7) 提供者による各種検索

サーバ群 5 に対しアプリケーションをアップロードした提供者は、PC21を 用いてデータベースサーバ 5 4 にアクセスすることにより、自身のアプリケーションについてのライセンス金額や利用状況を検索することができる。

1.5

1774 / 3 17 17 17

以下、この提供者のPC21からの要求に応じて、PC用WWWサーバ51が 実行する検索動作について説明する。

回 3 1 は、検索時における P C 用 W W サーバ 5 1 のメインルーチンを示すフローチャートである。

5 同図に示す処理は、PC21からアクセス要求に応じて開始される。

まず、PC用WWWサーバ51は、自身のハードディスクから初期メニュー画面データを読み出し、これをPC21に送信する(ステップSg1)。この処理メニュー画面は、例えば図32に示すような画面であり、検索対象期間、提供者ID、アプリケーションIDを入力するためのフィールドと、提供者検索ボタン、

10 アプリケーション検索ボタン、終了ボタンが設けられている。提供者検索とは、

提供者IDによって指定された提供者単位の検索であり、これにより、その提供

者に対して支払われるライセンス金額金やその未払い額等が把握できる。また、

マーアプリケーション検索とは、アプリケーション、I Dによって指定されたアプリケ

ーション単位の検索であり、これにより、そのアプリケーションの利用状況やこ

15 れに対応したライセンス金額等が把握できる。

提供者がこの初期メニュー画面で検索対象期間や各種IDを入力して、対応する検索ボタンをクリックすると、PC用WWWサーバ51はこれを検出し(ステップSg2;Yes)、その入力ボタンの種別を識別する(ステップSg3)。

識別されたボタンの種別に応じて、後述するような提供者検索やアプリケーシ

20 ョン検索のサブルーチンが実行される。また、終了ボタンであることが検出されると、PC用WWWサーバ51は、所定の終了処理を行って同図に示す処理を終了する(ステップSg4)。

図33は、PC用WWWサーバ51が提供者検索を行う際の処理動作を示すフ 25 ローチャートである。

医硬化性病 医二十二氏病性 化导动性 医血管 医氯化氯化合物 化二十二烷基甲烷酸二二

まず、PC用WWWサーバ51は、データベースサーバ54内の提供者マスタ テーブルLMTを参照し、記憶されている提供者IDと提供者によって入力され た提供者IDとを比較し、認証を行う(ステップSh1)。

医抗感染性病 化自己设计 化自己化学 化铁铁 化氯化金 医抗性毒性病 医二氯甲

ne na katalan kana kana katalan ing kana mengebahan di kanang beranggalan kanang beranggalan beranggalan berang

5 一方、この認証の結果、双方の提供者IDが一致すれば、PC用WWWサーバ 51は、この提供者IDをキーにしてアプリケーション登録マスタテーブルAS Tを検索し、対応する全てのアプリケーションIDを取得する(ステップSh4)。 この検索の結果、対応するアプリケーションIDが1つも発見できない場合に

は (ステップSh5; Yes)、PC用WWWサーバ51は、PC21にその旨

- 10 をメッセージ表示させ (ステップSh 6)、提供者がこの画面上の図示せぬ「O Kボタン」を選択するまで待機したのち (ステップSh 7)、メインルーチンの ステップSg 1に戻る。
- 一方、この検索の結果、対応するアプリケーション I Dが発見されると (ステップSh5; No)、P C用WWWサーバ51は、取得したアプリケーション I Dのうち、ある特定のアプリケーション I Dに着目し、このアプリケーション I Dをキーにしてアプリケーション統計デーブルATTを検索し、対応するライセンス金額を抽出する。さらに、このライセンス金額を、アプリケーション統計デーブルの「支払フラグ」が「済」であるか「未」であるかによって分ける (ステップSh9)。
- 20 このステップSh9の処理を抽出した全てのアプリケーションIDに対して行った後、PC用WWWサーバ51は、抽出したライセンス金額の総合計と、「支払フラグ」の「未」に対応するライセンス金額の合計を算出する(ステップSh10)。これにより、ある特定のアプリケーションに対するライセンス金額総合計と、未払いのライセンス金額の合計とが算出されることになる。
- 25 このようなステップSh9及びSh10の処理を、ステップSh4で抽出されたアプリケーションIDの全てについて行い、これが確認されると(ステップSh11に進む。

ステップSh11では、PC用WWWサーバ51は、各アプリケーションごと

Ý

に算出したライセンス金額と未払いのライセンス金額とを、検索対象期間の全てにわたってそれぞれ合計し、その提供者に対するライセンス金額全体を把握する。次いで、PC用WWWサーバ51は、合計された未払いライセンス金額に着目し、この金額が予め定められた所定金額未満か否かを判断する(ステップSh15)。即ち、提供者に支払うべきライセンス金額があまりにも小額な場合、わざってはの金融機関を経力して支払の理を行るとなると、そのライセンス金額があまりにも小額な場合、わざっては、の金融機関を経力して支払の理を行るとなると、そのライセンス金額

わざ銀行等の金融機関を経由して支払処理を行うとなると、そのライセンス金額より支払コストのほうが高くつく場合も想定される。このような場合に備えて、サーバ群5の管理者は、所定金額以下のライセンス金額は支払免除とする旨の契約を提供者と締結しておく。ここでは、例えば、2000円を支払可能下限額とし、これ未満のライセンス金額を支払い免除とする。

この判断の結果、未払いライセンス金額が200円未満の場合、PC用WW Wサーバ51は、その未払いライセンス金額をクリアする。

一方、未払いライセンス金額が2000円以上の場合、PC用WWWサーバ51は、その未払いライセンス金額を提供者に提示すべき未払いライセンス金額として設定し(ステップSh14)、図34に示すような検索結果画面を生成してPC21に表示させる(ステップSh15)。同図において、提供者ID「8898」が示す提供者について、西暦2000年5月分として既に受け取ったライセンス金額は「2,423,500円」であり、西暦2000年6月分としてこれから受け取るべきライセンス金額は「1,901,250円」であり、今までに受けとったライセンス金額及びこれから受け取るべきライセンス金額の合計は「5,283,340円」であり、これから受け取るべきテイセンス金額合計は「5,283,340円」であり、これから受け取るべき未払いライセンス金額合計は「3,154,200円」である。この未払いライセンス金額合計は「3,154,200円」である。この未払いライセンス金額合計は「3,154,200円」である。この未払いライセンス金額合計は「3,154,200円」に支払可能ライセンス金額の合計をも意味する。

そして、PC用WWWサーバ51は、提供者による「戻る」ボタンの選択操作 25 を検出すると (ステップSh16; Yes)、PC用WWWサーバ51は、メイ ンルーチンのステップSg1に戻る。

大·允许来说:"你有说,这些说着这个人的"我看你的",这个种位说,这是这种一个最后的看

図35は、PC用WWWサーバ51がアプリケーション検索を行う際の処理動

and the second of the second of the second of the second

まず、PC用WWWサーバ51は、データベースサーバ54内のアプリケーション登録マスタテーブルASTを参照し、記憶されているアプリケーションIDと提供者によって入力されたアプリケーションIDを比較し、認証を行う(ステップSj1)。

この認証の結果、双方のアプリケーションIDが一致しなければ、PCHWWW Wサーバ51は、エラー画面をPC21に表示させ(ステップSj2)、提供者がこの画面上の図示せぬ「OKボタン」を選択するまで待機したのち(ステップSj3)、メインルーチンのステップSg1に戻る。

- 10 一方、この認証の結果、双方のアプリケーションIDが一致すれば、PC用W WWサーバ51は、このアプリケーションIDと検索対象年月の含まれる各月とをキーにしてアプリケーション登録マスタテーブルASTを検索し、対応するダウンロード数、起動回数、実行時間、投票ポイント数、ライセンス金額を取得する(ステップSj5)。
- 15 さらに、PCHWWWサーバ51は、支払フラグが「未」に設定されているライセンス金額のみをも取得する(ステップ<math>Sj6)。

20 ステップSj7において、PC用WWWサーバ51は、図36に示すような検索結果画面を生成してPC21に表示させる。同図においては、指定されたアプリケーションについて、各年月ごとのダウンロード数、起動回数、実行時間、投票ポイント数、ライセンス金額及び未払いライセンス金額が表示されている。そして、同図において、提供者による「戻る」ボタンの選択操作が検出されると(ステップSj8;Yes)、PC用WWWサーバ51は、図31に示すメインルーチンのステップSg1に戻る。

医性感性 人名马勒 计二连 "懂什么,我们就是一个人"的一点,也是

C:変形例

20

既述の通り、本発明は上述した実施形態に限定されず、種々の変更が可能である。 例えば、実施形態では、ライセンス金額の配分のためのパラメータとしてダウン ロード数等を開示しているが、パラメータの種類はこれに限定されることはない。 また、実施形態では、各種パラメータを用いた比例配分によってライセンス金額 5 を求めているが、これに限らず、サービス基本料金を加算し、これを配分するな ど別の配分手法を加えることによっても実現可能である。、

実施形態では、利用者入金管理テーブルUPTを用いて、個々の利用者について 支払い状況を管理していた。しかし、これに限らず、利用者から入金された利用 料金の総額のみを支払状況として管理するだけでもよい。例えば、各利用者から 10 の利用料金の回収業務については外部の特定業者に依頼し、サーバ群5ではその 月々回収された総額のみを利用者入金管理テーブルUPT上で記憶しておく。こ のようにすれば、前述のステップSe2における計算処理を省くことができる。

実施形態では、全ての利用者が毎月支払うべき利用料金は一定額であったが、必 15 ずしもこのような態様に限定されない。

支票的复数编辑的 医克莱氏氏 经国际公司 经国际公司 医阿尔克氏管 医动物 医外侧 医红头病病

例えば、利用者をクラス分けし、そのクラス単位で利用料金を変えてもよい。こ のクラスの分け方としては、例えば、各利用者のダウンロード数、実行時間、起 動回数といった利用状況によるクラス分けや、サーバ群5が各利用者について占 有するデータベースなどのリソース占有量の違いに応じたクラス分け等が考えら na.

1. 多分,大大大大大铁路,这几条地元的大大大大大大线。 (1) 多为品品的联络

実施形態では、各利用者に対し、アプリケーションを利用する上での制限は課し ていない。即ち、利用者は、ダウンロードしたアプリケーションを無制限に利用 することができる。しかし、これに限らず、何らかの利用制限を設けることもで 25 きる。例えば、利用者に対して一定期間のダウンロード回数、起動回数又は実行 時間のうち少なくともいずれか1つに上限を設けてもよい。

以下、このような利用制限が設けられた実施形態の一例について説明する。

まず、前提として、各利用者毎の1ヶ月間のダウンロード回数上限を2.0回、起動回数上限を100回、実行時間上限を300分とする。

これらの上限を超えていないか否かをチェックするための具体的なシーケンスは次のようになる。

5 携帯電話機用WWWサーバ50は、利用者の携帯電話機10からダウンロード要求信号を受信すると(前述のステップSb25)、データベースサーバ54内の利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、その利用者のその月におけるダウンロード回数の総計を算出する。 そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、算出したダウンロード回数が、上述したダウンロード回数上限である20回以上であれば、携帯電話機10に対しダウンロードができない旨のエラーメッセージを送信する。このようにすれば、ダウンロード回数の上限はチェック可能である。

また、携帯電話機10においてアプリケーションの起動操作がなされ、携帯電話機用WWWサーバ50が携帯電話機10から起動信号を受信すると(前述のステップSc4)、データベースサーバ54内の利用者アクセス保存テーブルUATを参照し、その利用者のその月における起動回数と実行時間の総計を算出する。そして、携帯電話機用WWWサーバ50は、算出した起動回数又は実行時間のいずれか一方が、上述した起動回数上限である100回若しくは実行時間上限である300分以上であれば、携帯電話機10に対しアプリケーションを起動・実行できない旨のエラーメッセージを送信する。このメッセージを受信した携帯電話機10は、そのアプリケーションを起動・実行しない。このようにすれば、起動回数の上限はチェック可能である。なお、起動回数若しくは実行時間が上限をこえることにより、アプリケーションの起動・実行を禁止するのではなく、アプリケーションのがウンロードを禁止してもよい。

25 ハイスコア登録処理で述べたように、実施形態では、アプリケーション単位でアクセス可能なテーブルを定義しているが、アプリケーションの提供者単位でアクセス可能なテーブルを定義することによっても同様の効果を得ることができる。

化二氯化二氯化二氯二氯化二二氯化二氯 医二氯二氯 化二氯二氯二氯

7.4.

実施形態では、セッションを識別するのにURL、若しくはINPUTタグのHIDDENパラメータにIDを埋め込む形式であるが、このセッション管理は、特殊なセッション識別子を発行してクッキーファイルを利用しても良いし、認証自体をWWWサーバの機能であるBasic認証を利用しても良い。

5

実施形態では、アプリケーションの保存を明示的に行っているが、携帯電話機 1 0 のブラウザ上でアプリケーションを動作させるための一時記憶メモリ上に保存、キャッシュすることによっても実現可能である。

10 実施形態では、HTMLデータを用いていたが、これに限定されるわけではな く、例えばXML (Extensible Markup Language) 等の他の記述言語を用いる ものであってもよい。

蒙蒙的家族,这是都不住一会大学的人,也不会大力,如此人的人的人的意思感慨,从此对

ものであってもよい。

実施形態では、ポイントの投票可能なアプリケーション名を利用者にリスト表示
15 じている。しかし、このようなリスト表示に限定されることはなく、例えば、携帯電話機用WWWサーバ50が送信するHTMLデータのユーザインターフェース上から、アプリケーションIDもしくはアプリケーション名を入力して、そのアプリケーションに対する投票ページを表示させることも可能である。この場合、WWWサーバ50がアプリケーションID若しくはアプリケーション名を伴った
20 HTTPリクエストを受け取ったとき、そのアプリケーションIDもしくはアプリケーション名が存在するかどうかを検査し、存在しなければエラーメッセージを携帯電話機10に表示させる。

また、携帯電話機用WWWサーバ50にログインしている利用者が、指定された アプリケーションに対して過去3ヶ月以内にダウンロード、起動、実行、若しく はポイント投票を行っていなければ、投票無効メッセージを表示させるようにし てもよい。

実施形態では、ポイントを投票するための入力インターフェースをHTMLフォ

2000年,1966年中国大学的企业,并且大学的企业的企业,企业的企业企业的企业,企业基础基础产品企业

ームによって行っているが、携帯電話機10にダウンロードさせるアプリケーション上に入力インターフェースを用意して、そのアプリケーション上の入力インタフェースから直接投票データを送信させるようにしてもよい。

図37に、この場合の携帯電話機10と携帯電話機用WWWサーバ50の動作を表すシーケンスを示す。同図において、携帯電話機10は、例えばゲームオーバのようなアプレット終了時に、ポイント入力のための入力インタフェースを表示させ(ステップSp1)、利用者からの入力を受け付ける(ステップSp2)。そして、携帯電話機10は、「http://game.techfirm.co.jp/56789/vote.cgi?id=10000&app56799&DLID99887766&point30」を含むゲットリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する。

一方、携帯電話機用WWWサーバ51は、上記投票データを受信するためのサーバアプリケーションを用意しておき、携帯電話機10側のアプリケーションから投票ポイントが直接入力、送信された場合には利用者がそのアプリケーションを利用していると判断し、データベースサーバ54に蓄積されているダウンロード、起動、ポイント投票に関するデータが3ヶ月より過去であっても投票を受け付ける。これによって、携帯電話機10側のアプリケーションの起動が検知できないサーバ群においても、投票ポイントを受け付けることが可能となる。

実施形態では、ダウンロード ID をダウンロード要求毎に毎回ユニークに発行し、 20 ダウンロードを指定するHTMLデータの中の param タグに埋め込んで、携帯電 話機 1 0 はこれを保存し、これを用いることによって通信の安全性を確保してい た。しかし、ダウンロードを指定するHTMLデータを取得するURL を保存する機能 を持つ携帯電話機 1 0 で、かつ携帯電話機 1 0 側のアプリケーションがそのUR Lを取得可能であるのならば、以下のようにしてもよい。

25 携帯電話機用WWWサーバ50は、ダウンロードを指定するHTMLを取得する ためのURLに対しダウンロード ID を付加しておき、携帯電話機10側のアプリ ケーションから上記URLによってダウンロードを指定するHTMLデータの要求が あれば、その要求に含まれている利用者ID、アプリケーション ID、ダウンロー

2017年中国的1917年11日本

ド ID をダウンロード ID 管理テーブルDITに保存しておく。携帯電話機10側のアプリケーションがダウンロード ID を必要とするときは、その上記URLを携帯電話機のアプリケーションインターフェースから取得し、ダウンロード ID のみ、もしくはそれを含むデータをURLから抽出して携帯電話機用WWWサーバ50 に送信すれば、サーバ50側ではダウンロード管理テーブルDITを参照して利用者ID、アプリケーション ID、ダウンロード ID の組み合わせを確認できる。本実施形態でいうと、図19のステップSb22において携帯電話機用WWWサーバ50が説明ページを構成する際に、図21(f)に示すメニュー項目「ダウンロード」に埋め込まれたハイパーリンクのURLを「http://game.techfirm.co.10 jp/56789/dI.cgi?id=10000&app=56789&dlid=99887766」と設定し、利用者によって「ダウンロード」が選択されたときに(図20のステップSb25)、上記・URLのリクエストを携帯電話機用WWWサーバ50に送信する。この際、携帯電話機

10では「http://game.techfirm.co.jp/56789/dl.cgi?id=10000&app=56789&dlid=99887766」 という URL が記憶される。また、フォームの形を取り、携帯電話機15 10上のプラウザが組み立てる URL がこのような形式で送信する形を取っても同じ効果が得られる。

また、ダウンロードを指定するアプリケーションの URL を保存する機能を持つ携帯電話機10で、かつ携帯電話機10側のアプリケーションはその URL を取得可能であるのならば、以下のようにしてもよい。

携帯電話機用WWWサーバ50は、ダウンロードを指定するHTML データを作成するときに(図20に示すステップSb26)、ユニークなダウンロード ID を発行しておき、アプリケーションの URL に加え、携帯電話機10からその URL によってアプリケーションのダウンロードの要求があれば、利用者 ID、アプリケーションのダウンロード ID 管理テーブルD I Tに保存しておく。携帯電話機10側のアプリケーションでダウンロード ID を必要とするときは、その URL を携帯電話機10のアプリケーションインターフェースから取得し、ダウンロード ID のみもしくはそれを含むデータをURL から抽出して携帯電話機用W

文字 计分词控制 计可编码 经货币 发展的 有热角的第三式形式

34 M. C.

WWサーバ50に送信すれば、サーバ50側では利用者ID、アプリケーションID、ダウンロードIDの組み合わせを確認できる。

実施形態でいうと、図20のステップSb26の時点で、図38に示すようなアプリケーションを指定するタグを生成し、このタグを含む HTML データを携帯端末 に返す。

同図において、サーバ側では、getjar.cgi というサーバアプリケーションを配置し、そのアプリケーションが起動されると利用者ID「10000」、アプリケーション ID「56789」、ダウンロード ID「99887766」をダウンロード ID 管理テーブル DITに、そのリクエストを受信した日時と共に保存し、アプリケーション drop s.jar を携帯電話機 1 0 に返す。

このとき、携帯電話機10では、「http://game.techfirm.co.jp/getjar.cgi?id=10000&app=56789&dlid=99887766&file=drops.jar」というURLが記憶される。

また、アプリケーションによってデータ保存、参照が可能なメモリエリアが存在 15 する携帯電話機であれば、あらかじめダウンロード ID を携帯電話機用WWWサー バ50側から付与するのではなく、ダウンロード ID をアプリケーションがサーバ 50に送信する前の任意のタイミングで、サーバ50から取得して保存すること によっても実現可能である。

大学社会,所以的文学大学社会、企业人民的特殊人员,特别人员的特殊的人员会就

即ち、実施形態では、図23のステップSc4のように携帯電話機10が初めて 20 アプリケーションを起動し、そのリクエストをサーバ50に送信するときの URL を、「http://game.techfirm.co.jp/start.cgi?id=10000&app=56789&DLID=」

とし、「DLID」を空情報として送信することによって、ステップS c 5 においてサーバ5 0 側は新たにユニークなダウンロード ID を発行してダウンロード ID テーブルD I Tに保存し、ステップS c 6 において「OK/dlid=99887766」というキャラクターメッセージを返す。

このキャラクターメッセージを受け取ったアプリケーションは、携帯電話機10 側のダウンロード ID を保存するメモリエリア内に、受信したダウンロード ID「9 9887766」を保存し、以降ダウンロード ID が必要なときにこれを利用する。

ţ,

,A

11.13 V 1 5

また、携帯電話機10がアプリケーションをダウンロードした日時を保存し、更 にそのダウンロード日時をアプリケーションによって参照可能な携帯電話機10 であれば、サーバ50側で、最終ダウンロード管理テーブルLDTにダウンロー 5 非時に利用者IDで指定される利用者がアプリケーションIDで示されるアプリケ ーションを最後にダウンロードした日時として保存する。そして、アプリケーシ ョンが、自身であることを示すデータを携帯電話機用WWWサーバ50に送信す る必要があるときには、携帯電話機10のアプリケーションインターフェースか ら自身のダウンロード日時データを取得し、利用者IDとアプリケーション IDを 10 伴ってデータを送信する。一方、サーバ50側では最終ダウンロード管理テーブ ルLDTを走査して、利用者IDとアプリケーションIDに対応するダウンロード 日時が端末との時差、ダウンロードオーバヘッド時間を考慮した許容範囲、例え ば前後10分以内に納まっていれば、そのアプリケーションであると判断する。

例えば、実施形態では、図27に示すステップSd10において、「http://ga 15 me.techfirm.co.jp/vote.cgi?id=10000&app=56789&d1time=200006031925&point= 20」という URL となる。「dltime=200006031925」は、2000年6月3日19時 25分にダウンロードされたということを示しており、このリクエスドを受信し た携帯電話機用WWWサーバ50では、最終ダウンロード管理テーブルDIT上 で利用者 I D「10000」、アプリケーション ID「56789」をキーにダウンロード日時 20 を検索して、その正当性を判断する。

我们的一点,我们的一个人,只要要要是我们的人,我们就是我们的一种是特殊的。 "快运投票"大学,只见清楚,"我看看了。""世数,"大学","在国行政政绩"海域运动转换通过。"安徽 医三酰胺 医多克特 化油油的 医二氏性 医二氏征 医二氏试验检 医囊膜 医囊膜膜 医动物 医骶头切除 医皮肤 医骶线 医大胆 医皮肤 经营业的 医多种毒素 医皮肤氏征 化邻磺胺 化环烷酚 计争分 人名英格兰人姓氏 化二烷 医胸膜 电大型电池电池 医二氏乳体检查 医糖尿病 医多种性 医遗传性 医隐状

化水溶液 医乳腺 医二氏性 医环状腺 经销售 医电影 医二氏病 医二氏病 经收益额额 "我,我们就一点,一直是一点,一点一点,我们就想到我们的知识, $^{-1}$. The graph of the state of the sta

To a control 請い求いの。範に囲かいない。

1、10、4、1994年 1997年 1998年 1997年 1998年

1.インターネット及び無線通信網を介してダウンロードしたアプリケーションを利用することができる無線携帯端末に対し、当該無線携帯端末からのダウンロードを求に応じて前記アプリケーションを配信する情報配信サーバシステムにおいて。

前記無線携帯端末の利用者に関する情報を記憶するための利用者情報テーブルと、

前記アプリケーションの提供者に関する情報を記憶する提供者情報テーブルと、 10 前記利用者情報テーブルに記憶されている各利用者が一定期間に支払うべき一 定額の利用料金の支払い状況を管理するための支払状況管理テーブルと、

前記アプリケーションが利用されている利用状況を検出する検出部と、前記検出された利用状況を記憶する利用状況管理テーブルと、

前記支払状況管理テーブルによって把握される利用料金の総合計金額と前記利 15 用状況管理テーブルに記憶されている利用状況とに基づいて、前記提供者情報テーブルに記憶されている各提供者に対して支払うべきライセンス金額をそれぞれ 演算出力する演算部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

20 2. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記アプリケーションの利用状況を各アプリケーション毎に検出 し、これにより、前記利用状況管理テーブルは、前記アプリケーションの利用状 況を各アプリケーション毎に記憶しており、

医克尔特氏性皮肤炎 机克克斯斯 医多种的 医电影

25 前記支払状況管理テーブルによって把握される利用料金の総合計金額の一部を、 前記提供者に支払うべきライセンス金額金の総合計金額として割り当てる割当部 と、

各アプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額を、前記割り当

てたライセンス金額金の総合計金額の中から、前記利用状況管理テーブルに記憶 されている利用状況に応じてそれぞれ配分出力する配分部と

·安宁,杨扬、张兴、大兴思兴州中兴党员、张扬通常建筑。(1997年) 1997年

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5 3. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記アプリケーションの利用状況を各利用者ごとに検出し、これにより、前記利用状況管理テーブルは、前記アプリケーションの利用状況を各利用者毎に記憶しており、

前記演算部は、

10 前記利用者が支払った前記利用料金の一部を、当該利用者から前記アプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額として割り当てる割当部と、

前記各利用者から前記提供者に支払うべきライセンス金額を、前記割り当てられたライセンス金額の中から前記利用状況管理テーブルに記憶されている利用状況に応じて配分出力する配分部と、

15 前記提供者のそれぞれに支払うべきライセンス金額を、全ての前記利用者に対応 して前記配分出力されたライセンス金額を前記提供者毎に合計することによって 算出する算出部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

20 4. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、一定期間における前記アプリケーションのダウンロード回数をカウントし、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記カウントされたダウンロード数を利用状況として記憶しており、

人名西克 医乳腺 网络沙螺菌属 医乳毒酶

前記演算部は、前記利用状況管理テーブルに記憶されているダウンロード回数に 25 応じて前記ライセンス金額を演算することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記無線携帯端末における前記アプリケーションの実行時間を

前記演算部は、前記利用状況管理テーブルに記憶されている実行時間に応じて前記ライセンス金額を演算することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5

6. 請求項5に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記無線携帯端末から通知される、前記アプリケーションの起動通知および終了通知をそれぞれ受信した時刻の差分を前記実行時間とみなすことを特徴とする情報配信サーバシステム。

10

20

7. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記無線携帯端末における前記アプリケーションの起動回数を 検出し、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記検出された起動回数を利 用状況として記憶しており、

15 前記演算部は、前記利用状況管理テーブルに記憶されている起動回数に応じて前 記ライセンス金額を演算することを特徴とする情報配信サーバシステム。

8. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、 (1987年) 1987年

前記検出部は、前記利用者により前記アプリケーションに対して投票されたポイント数をカウントし、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記カウントされたポイント数を利用状況として記憶しており、

前記演算部は、前記利用状況管理テーブルに記憶されているポイント数に応じて前記ライセンス金額を演算することを特徴とする情報配信サーバシステム。

25 9. 請求項8に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記利用者が一定期間に入力できる前記ポイント数の合計に上限値を設け、前記上限値以上のポイント数は利用状況として無効化する無効化部を有することを 特徴とする情報配信サーバシステム。 1. 20g · 医超型 6 17-13

10. 請求項9に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記利用者がポイント投票可能なアプリケーションを把握する把握部と、

第二前記把握しているアプリケーションIDを前記利用者からの要求に応じて前記

经长少的 医大大性 医皮肤 医动脉性感染 医鼻腔 医鼻后丛

计设现值 医感觉过滤 美国的复数形型混混混合的形式 吳

人、「病療」、対理者に、「整一性などの多となり違法ない。

5 利用者が使用する所定の端末に提供する提供部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

- 11. 請求項10に記載の情報配信サーバシステムにおいて、
- 前記把握部は、前記利用者がポイント投票可能なアプリケーションとして、一定 10 期間内に当該利用者によってダウンロードされたアプリケーションを把握することを特徴とする情報配信サーバシステム。
 - ※12.請求項10に記載の情報配信サーバシステムにおいて、 ※46 ***

前記把握部は、前記利用者がポイント投票可能なアプリケーションとして、一

- 15 定期間内に当該利用者によって起動されたアプリケーションを把握することを特徴とする情報配信サーバシステム。
 - 13. 請求項10に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記把握部は、前記利用者がポイント投票可能な前記アプリケーションとして、

1、有多的 2、2011年,100年的3月1日第一日6日开展的12年来来是100日

- 20 一定期間内に当該利用者によってポイント投票されたアプリケーションを把握することを特徴とする情報配信サーバシステム。
 - 14. 請求項8に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記利用者によって投票された、一定期間における前記アプリ

25 ケーション毎のポイント数を受信することにより、前記利用状況を検出し、

前記受信したポイント数に含まれるポイントが、所定のポイント入力有効期間内 に前記利用者によってダウンロードされたアプリケーションに対するポイント、 所定のポイント入力有効期間内に前記利用者によって起動されたアプリケーショ

医阴道病 经格勒特 医毛细胞 医淋巴病

The result of the constraint $\hat{m{q}}_{i}$, which is the $\hat{m{q}}_{i}$, which is a substitute of $\hat{m{q}}_{i}$. The constraints $\hat{m{q}}_{i}$ is the $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ is the $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{m{q}}_{i}$ and $\hat{m{q}_{i}$ and $\hat{$

ンに対するポイント、又は、所定のポイント入力有効期間内に前記利用者によって投票されたアプリケーションに対するポイントのうち少なくともいずれか1つに該当する場合にのみ、前記利用者は前記アプリケーションにポイント投票可能であると判断する判断部を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5

15. 請求項8に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記利用者に対し前記ポイントの投票対象となる前記アプリケーションを選択させる選択部と、

前記選択されたアプリケーションへのポイント投票の可否を前記利用者毎に判立

10 日別する判別部とは ラビュダム ロギーの 智立 ロサ 進む デー・エー キーア デーデーディ

前記選択された前記アプリケーションが前記利用者にとってポイント入力できないアプリケーションであると判別された場合、前記利用者が使用する所定の端末にエラーメッセージを含むデータを送信するエラー送信部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム

15% I be the second of the property of the property of the contract of the property of the pro

16.請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、 はない こうしょう

前記検出部は、一定期間における前記アプリケーションのダウンロード回数、 前記無線携帯端末における前記アプリケーションの起動回数、前記無線携帯端末 における前記アプリケーションの実行時間、又は、前記利用者により前記アプリ 20 ケーションに対して投票されたポイント数のうち少なくともいずれか2つを検出

前記利用状況管理テーブルは、前記検出された少なくとも 2 つの検出値をパラメータとして記憶しており、

2. "我们,我就能够多少,我们就被被给。"

前記演算部は、前記利用状況検出された少なくとも2つのパラメータを組み合 25 わせた所定の計算式に基づいて前記ライセンス金額を演算することを特徴とする 情報配信サーバシステム。

17. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

無線通信網を経由することなく、直接、前記インターネットに接続可能なインターネット端末との間でデータ通信を行う通信部と、

インターネット端末から前記通信部を介した要求に応じて、前記アプリケーションを検索し、少なくとも前記アプリケーションのアプリケーション名と当該アプ

5 リケーションの内容説明を含む検索結果を前記通信部を介して前記インターネット端末に出力する検索出力部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

- 10 前記インターネット端末からの要求に応じて、前記アプリケーションを前記無線 携帯端末にダウンロードするために必要なアドレス情報を含む電子メールを生成 し、当該無線携帯端末に送信するメール送信部を有することを特徴とする情報配 信サーバシステム。

医多磷酸 医大胆 医阴囊性阴炎 医海绵性红色 医电子后性 经营帐

40、1000年1日,1000年1月,1日日1996年1日日本

- 15 19. 請求項18に記載の情報配信サーバシステムにおいて、 前記検索出力部によって出力された検索結果を前記インターネット端末上で表示するための画面に、前記利用者の前記無線携帯端末に電子メールを送るための 所定のボタンを配置させるデータを含めて画面データを生成する画面生成部を有
- 20 前記メール送信部は、前記利用者による前記ボタンの入力操作を検出し、この検 出に応じて前記検索結果が示すアプリケーションを前記無線携帯端末にダウンロ ードさせるためのURLを含む電子メールを生成し、当該無線携帯端末に送信す ることを特徴とする情報配信サーバシステム
- 25 20.請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、 前記演算部により演算された前記ライセンス金額が所定の金額以上である場合 にのみ、前記提供者に支払い可能なライセンス金額として出力する可能支払額出 力部を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

一定期間にわたって前記演算部により演算された前記ライセンス金額を合計する合計部と、

前記合計されたライセンス金額が所定の金額以上である場合にのみ支払い可能 なライセンス金額として出力する出力部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

10 22. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記支払状況管理テーブルには、各利用者ごとの支払状況が記憶されていることを特徴とする情報配信サーバシステム。

人名英格兰 医有囊乳 化铁色燃料 计自动 化二氯甲基甲基酚 机二氯甲基酚 建氯化物 化二氯化物 医二氯化物

- 23. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、
- 15 前記支払状況管理テーブルには、各利用者が支払った利用料金の総計が記憶されていることを特徴とする情報配信サーバシステム。

24. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記利用料金は、全ての利用者について一定額であることを特徴とする情報配信サーバシステム。

25. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

全的一种 经收益 医一种外外 医二氏性 人名英格兰 电电影 电电影 医电影 医二氏病

前記利用料金は、所定の基準によって分けられた利用者グループについて一定額であることを特徴とする情報配信サーバシステム。

的 化自动压力性强力性 医维尔氏管 经收益额

25

20

26. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて

前記検出部は、一定期間における前記アプリケーションのダウンロード回数をカウントし、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記カウントされたダウン

4、对4分类的10分子

ロード数を利用状況として利用者毎に記憶しており、

各利用者について一定期間にカウントされた前記ダウンロード数が所定の上限 回数を越えた場合、当該利用者がダウンロードを行うことを禁止する禁止制御部 を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5、金融的工具的工工工具的有效,并在此类似的工作的工厂工程的工作的工厂工程。

27. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて

前記検出部は、一定期間における前記アプリケーションの実行時間を検出し、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記検出された実行時間を利用状況として利用者毎に記憶しており、

10 各利用者について一定期間に検出された前記実行時間が所定の上限時間を越えた場合、当該利用者の携帯電話機 1 0 が前記アプリケーションをダウンロードすること、若しくは、当該利用者の携帯電話機 1 0 が前記アプリケーションを実行することの少なくともいずれか一方を禁止する禁止制御部を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

15

2.8. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて

前記検出部は、一定期間における前記アプリケーションの起動回数をカウントし、これにより前記利用状況管理テーブルは、前記カウントされた起動回数を利用状況として利用者毎に記憶しており、

,一起"吃酒分别"的人,有些智能的生物的是"害怕兽"是这样

4、"我们是一种好事。"韩小说道:"他就被心气之气的错误。

20 各利用者について一定期間に検出された前記起動回数が所定の上限回数を越えた場合、当該利用者の携帯電話機が前記アプリケーションをダウンロードすること、若しくは、当該利用者の携帯電話機10が前記アプリケーションを実行することの少なくともいずれか一方を禁止する禁止制御部を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

25

29.請求項8に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記アプリケーションは、前記利用者がポイント投票を行うことが可能なポイント入力インタフェースを前記無線携帯端末上に表示させるプログラムを含み、

医海底 医海绵 医马马氏直接性咽炎 植物 医氯化甲基异苯酚酯

前記検出部は、前記無線携帯端末が前記アプリケーションを実行することにより当該端末に表示される前記ポイント入力インタフェース上で前記利用者によって入力されたポイント数を前記インターネットを介して受信することにより、前記利用状況を検出することを特徴とする情報配信サーバシステム。

5

30.請求項29に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記検出部は、前記利用者によって投票された、一定期間における前記アプリケーション毎のポイント数を受信することにより、前記利用状況を検出し、前記受信したポイント数に含まれるポイントが、所定のポイント入力有効期間内に前記利用者によってダウンロードされたアプリケーションに対するポイント、所定のポイント入力有効期間内に前記利用者によって起動されたアプリケーションに対するポイント、所定のポイント入力有効期間内に前記利用者によって投票されたアプリケーションに対するポイント、又は、前記アプリケーションに対応するポイント入力インターフェースを通じて入力されたポイントのうち少なくともいずれか1つに該当する場合にのみ、前記利用者は前記アプリケーションにポイント投票可能であると判断する判断部を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

31.請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

20 前記無線携帯端末にダウンロードされたアプリケーションと通信を行うことが 可能な複数のサーバアプリケーションを記憶するサーバアプリケーション記憶部 と、

複数の前記サーバアプリケーションが共有でアクセス可能な共有データベースと、

25 前記サーバアプリケーション毎にアクセス可能な前記共有データベースのテーブルエリアを限定する限定部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

· *

32. 請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記無線携帯端末にダウンロードされたアプリケーションと通信を行うことが 可能な複数のサーバアプリケーションを記憶するサーバアプリケーション記憶部

5 複数の前記サーバアプリケーションが共有でアクセス可能な共有データベース と、

前記アプリケーションの提供者毎にアクセス可能な前記共有データベースのテーブルエリアを限定する限定部と

を有することを特徴とする情報配信サーバシステム。

10 智能是不是自己的人。在18、在19年度的人。2015年,1965年,1967年

33.請求項1に記載の情報配信サーバシステムにおいて、

前記無線携帯端末にダウンロードされたアプリケーションと通信可能なサーバーアプリケーションを記憶するサーバアプリケーション記憶部と、

前記利用者情報テーブルに保存されているデータにアクセス可能な共有プロセ 15 スインターフェースとを有し、

前記サーバアプリケーションは、前記共有プロセスインターフェースを利用して、前記利用者情報テーブルにアクセスすることを特徴とする情報配信サーバシステム。

20 34. インターネット及び無線通信網を介してダウンロードしたアプリケーションを利用することができる無線携帯端末に対し、当該無線携帯端末からのダウンロード要求に応じて前記アプリケーションを配信する情報配信方法において、

前記無線携帯端末の利用者が一定期間に支払うべき一定額の利用料金の支払い 状況を記憶する利用料金記憶ステップと、

25 前記アプリケーションが利用されている利用状況を検出する検出ステップと、 前記検出された利用状況を記憶する利用状況記憶ステップと、

前記記憶されている利用料金の総合計金額と前記記憶されている利用状況とに 基づいて前記提供者情報テーブルに記憶されている各提供者に対して支払うべき

一大陆,如"保证"随时被对到现代的原子和陈撰《安兴

。 10.10 可以保险的情况的,例如"Control"的"Control"。 12.10 1

ライセンス金額をそれぞれ演算出力する演算ステップと を有することを特徴とする情報配信方法。

5 前記検出ステップと、前記アプリケーションの利用状況を各アプリケーション毎 に検出し、

前記利用状況記憶ステップは、前記アプリケーションの利用状況を各アプリケーション毎に記憶しており、

前記演算ステップは、

10 前記記憶されている利用料金の総合計金額の一部を、前記提供者に支払うべきライセンス金額金の総合計金額として割り当てるステップと、

各アプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額を、前記割り当てたライセンス金額金の総合計金額の中から、前記記憶されている利用状況に応じてそれぞれ配分出力するステップと

- 15 からなることを特徴とする情報配信方法。
 - 36. 請求項34に記載の情報配信方法において、

前記検出ステップは、前記アプリケーションの利用状況を各利用者ごとに検出し、前記利用状況記憶ステップは、前記アプリケーションの利用状況を各利用者毎に記憶しており、

前記演算ステップは、

20

前記利用者が支払った前記利用料金の一部を、当該利用者から前記アプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額として割り当てるステップと、

前記各利用者から前記提供者に支払うべきライセンス金額を、前記割り当てられ 25 たライセンス金額の中から前記記憶されている利用状況に応じて配分出力するス テップと、

前記提供者のそれぞれに支払うべきライセンス金額を、全ての前記利用者に対応して前記配分出力されたライセンス金額を前記提供者毎に合計することによって

算出するステップと

からなることを特徴とする情報配信方法。

- 37. 請求項34に記載の情報配信方法をコンピュータに実行させるためのプロ
- 5 グラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。
 - 38. 請求項35に記載の情報配信方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

。在《日本的基本》(1915年),1916年),1916年(1918年),1918年),1918年(1918年),1918年),1918年(1918年),1918年),1918年(1918年),1918年),1918年(1918年),1918年,1918年

CAN THE STATE OF STATE

(2) 残り切りを辿りが存むがあり込む。
 (3) 取りがあります。
 (4) 取りがあります。
 (5) 取りがあります。
 (6) 取りがあります。
 (7) なりがあります。
 (8) なりがあります。
 (9) なりがあります。
 (9) なりがあります。
 (9) なりがあります。

《水流传》,"我们们的大学的一种概念,这个人的"大学",在一个发现的对象,就是有**是特别**意识的。 1987年(1987年),"我们们们们是对特别的","我们们也不是一个人的"我们"的"我们"的"我们"。

- 1 作り割(後さい)1 を2数でから、 - 主接りの複響艦(力)

MITTER CONTRACTOR

医连线性 医乳腺性 经收益证据 化

TO THE CONTRACT OF THE CONTRAC

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2002 年3 月14 日 (14.03.2002)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 02/21266 A1

(51) 国際特許分類7:

G06F 9/06, 9/445, 1/00, 17/60

(TSUTSUI, Yuichiro) [JP/JP]; 〒153-0065 東京都目黒区中町2丁目4-3 Tokyo (JP).

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/06090

(22) 国際出願日:

2000年9月7日(07.09.2000)

(74) 代理人: 川崎研二(KAWASAKI, Kenji); 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目2番10号 東洋ビルディング 7階 朝日特許事務所 Tokyo (JP).

(25) 国際出願の言語:

日本語

(81) 指定国 (国内): CA, JP, KR, US.

(26) 国際公開の言語:

日本語

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): テックファーム株式会社 (TECHFIRM INC.) [JP/JP]; 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目27番13号 Tokyo (JP).

添付公開書類:

国際調査報告書

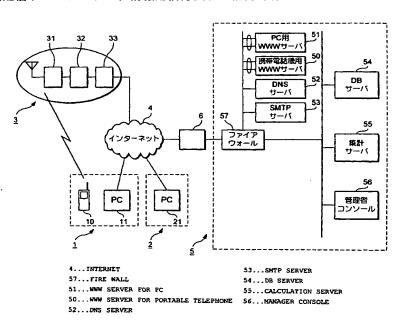
(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 筒井雄一朗

2文字コード及び他の略語については、 定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: INFORMATION DISTRIBUTING SERVER SYSTEM, INFORMATION DISTRIBUTING METHOD, AND RECORDED MEDIUM

(54) 発明の名称: 情報配信サーバシステム、情報配信方法及び記録媒体

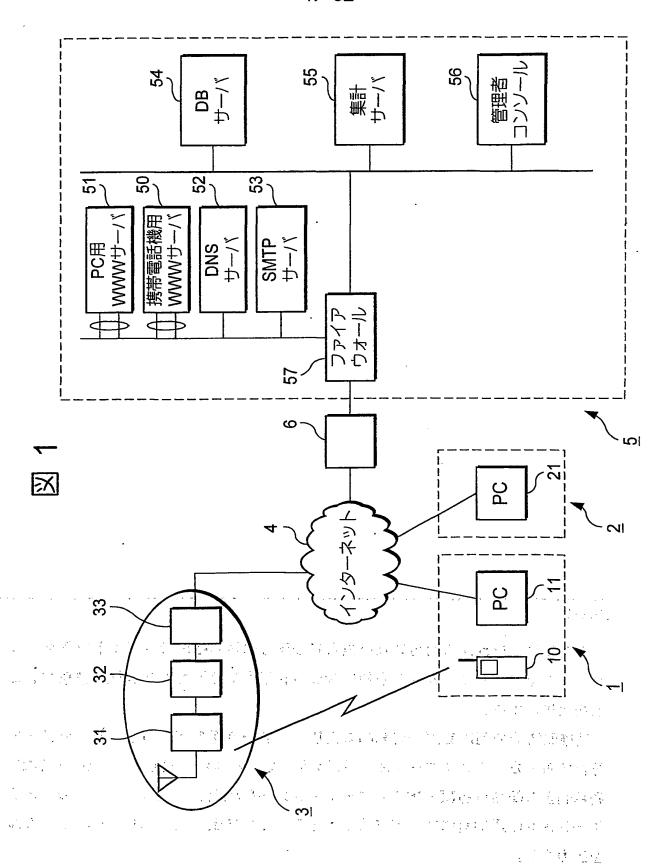


(57) Abstract: The users and provider of an application can both receive commensurate benifit, and an environment where various applications are circulated from a provider through the users is built. The record of payment of a predetermined amount of money of the charge for use that the user of a portable telephone must pay in a predetermined time is stored, and the used state of the application is grasped. According to the total amount of money of the charge for use and the used state of the application, the charge for the license to be paid to the provider of the application is calculated and outputted.

(57) 要約:

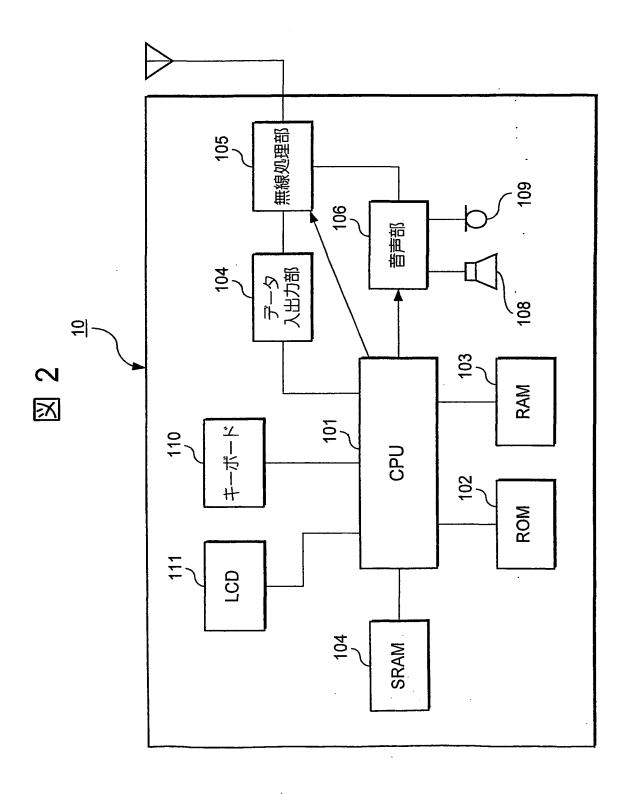
アプリケーションの利用者及び提供者の双方に対し相応のメリットを供与しつ つ、様々なアプリケーションを提供者から利用者に流通させる環境を構築することを目的とする。

携帯電話機の利用者が一定期間に支払うべき一定額の利用料金の支払い状況を 記憶する一方、アプリケーションが利用されている利用状況を検出する。そして、 利用料金の総合計金額とアプリケーションの利用状況とに基づいて、そのアプリケーションの提供者に対して支払うべきライセンス金額をそれぞれ演算し、これ を出力する。



WO 02/21266 PCT/JP00/06090

2/32



and the second of the second o

設定部 スピーカ/マイク 制御部 電話機能部 データ通信部 ドライバ Firm ware ブッウザ 画面 (ソタ-フェ-ス部 Java Virtual Machine Java アプレット プログラム

図 4

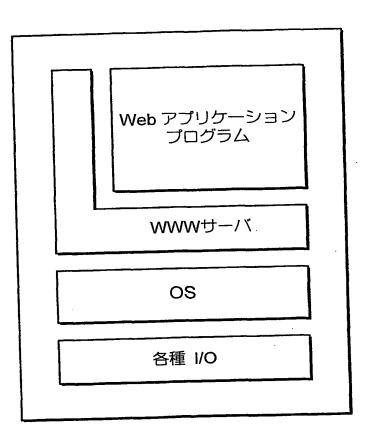


図 5

提供者ID 登録日

提供者名

XXX soft INC.

Yuichiro Tsutsui

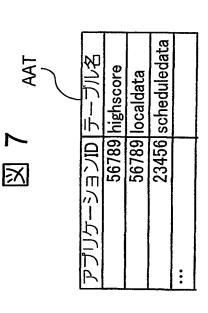
銀行口座 8899 2000/1/1 AA Bank 100000000 8898 1999/12/1 BB Bank 200000000

LMT

· 据集的设计 3

			T			
	AST	ディレクトリ ダウンロードファイル名	racer,iar	drops,jar	schejar	
	A /	ディレクトリ	/23456	/56789	/56778	
∞			game.techfirm.co.jp/23456	game.techfirm.co.jp/56789	tool.techfirm.cojp /56778	
		アプリケーション名 サーバー名	Racer	S	duler	
		提供者ID	8899 The	8898 drop	8898 sche	
	; ;	プリケーションID 提供者ID	23456	56789	56778	
		ושו			- 1	: 1

DBアクセスパスワード 説明文 ヘルプ	ヘルプファイル キャプチャファイル
8888 レーシングゲームで d help.html	ıl r_cap.gif
7777 落ちものゲームです d_help.html	tml drops_disp.gif
6666 スケジューラです help.html	



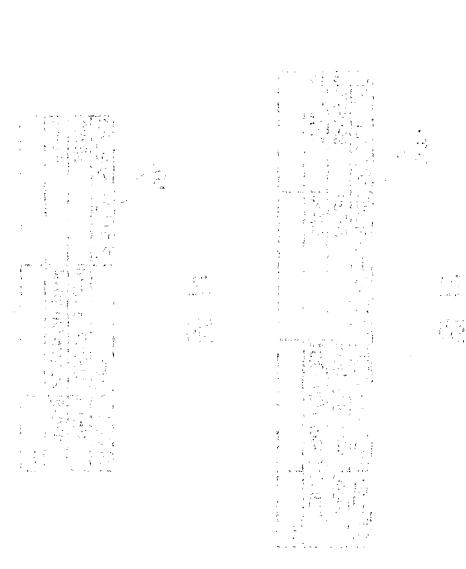
ライセンス金額 支払いフラグ 済 来 来 未 |投票ポイント数|ライセンス金額| ,543,031 退会日 1999/12/20 2000/2/2 009 250 2300 片情報 実行時間 1500 3890 1100 රා ードクレジットセ ∞ 9999 AMEX 8888 VISA 区 X 300 259 780 起動回数 95 20 |対象年月||ダウンロード数 10000 20000 利用者ID 23456 2000/05 56789 2000/06 23456 2000/06 44534 2000/05 利用者名 Yamada Tech アプリケーションID :

6/32

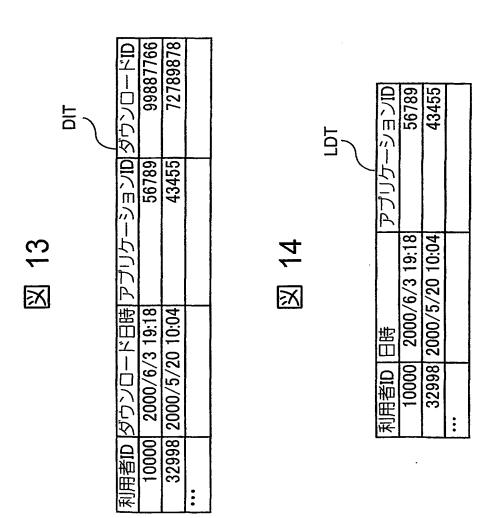
電話番号 携帯メールアドレス PCメールアドレス 03-0000-0000 yamada@keitai.ne.jp yamada@isp00.com 06-1111-0000 tech@cellular.ne.jp tech@inter.com

			投票ポイント数	30	10	09	0		
		LAJ /		23	Ξ	40	38		- -
LRT	最終起動日時 2000/6/3 19:20 2000/6/3 19:18		起動回数		က	8	6		UPT UPT
図 10	ションID 56789 43455	⊠ 11	ダウンロード数	2	-	3	2		図 12 対象年月 入争 2000/05 済 2000/06 末 2000/05 済
	77 <i>0</i> 5-			2000/06	2000/00	2000/02	2000/00		利用者ID 10000 20000
	利用者ID 10000 32998 …		ロンミシー	56789	89974	56789	26789		- -
			アプリケ		•				
			利用者ID	10000	10000	10000	20000	•••	

J. 3. 3. 3. 1. 1. 1



THIS PAGE BLANK (USPTO)



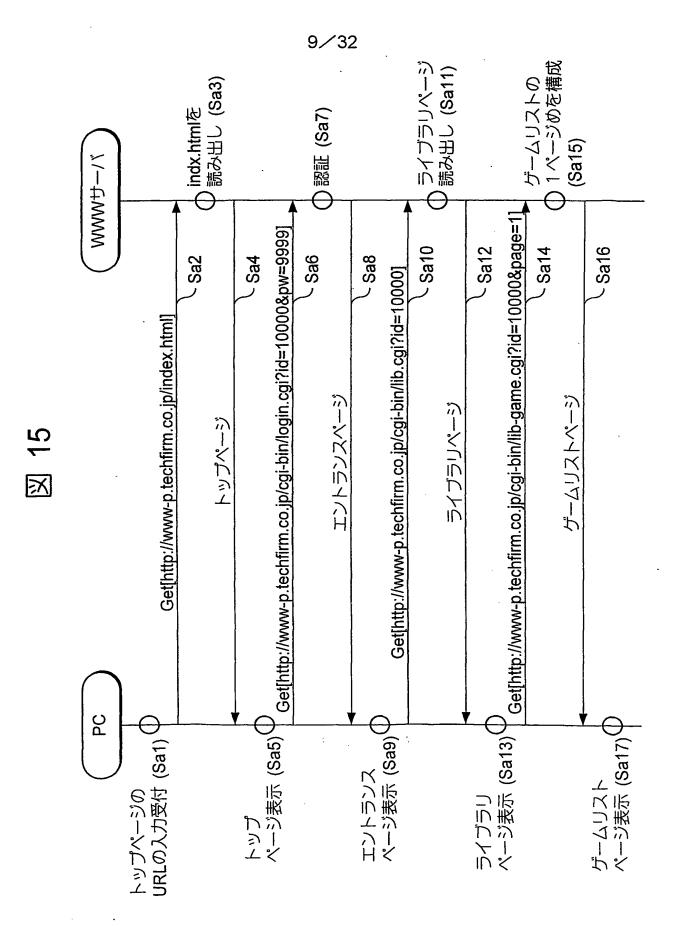
tali Turi Ngh

;

4 17 18 18

1.67

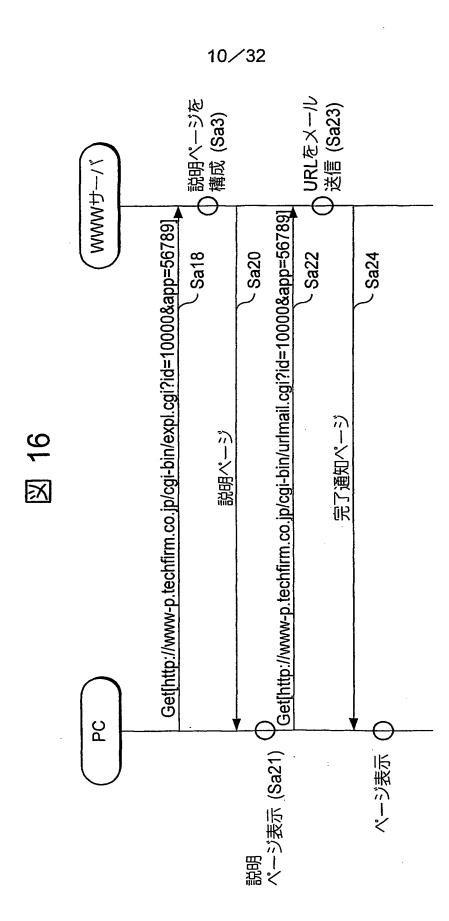
1



1-1-1-1

THIS PAGE BLANK (USPTO)

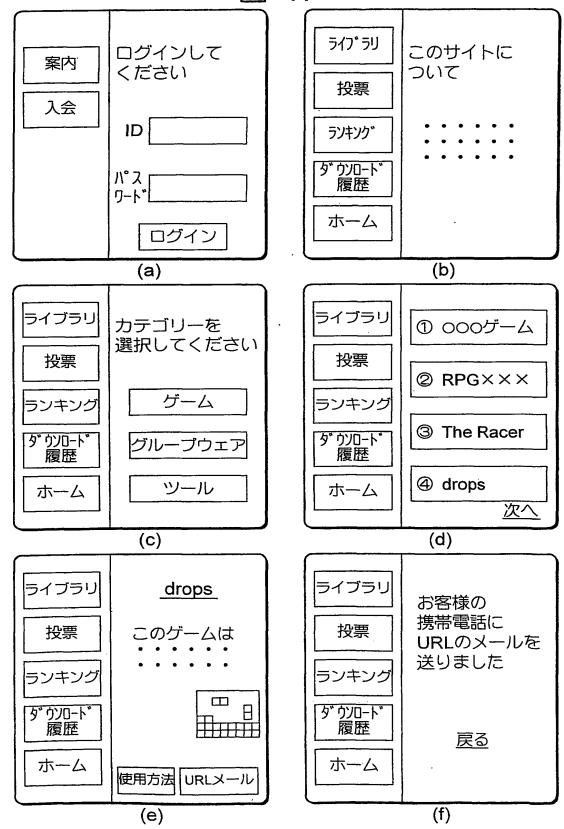
and the second s



THIS PAGE BLANK (USPTO)

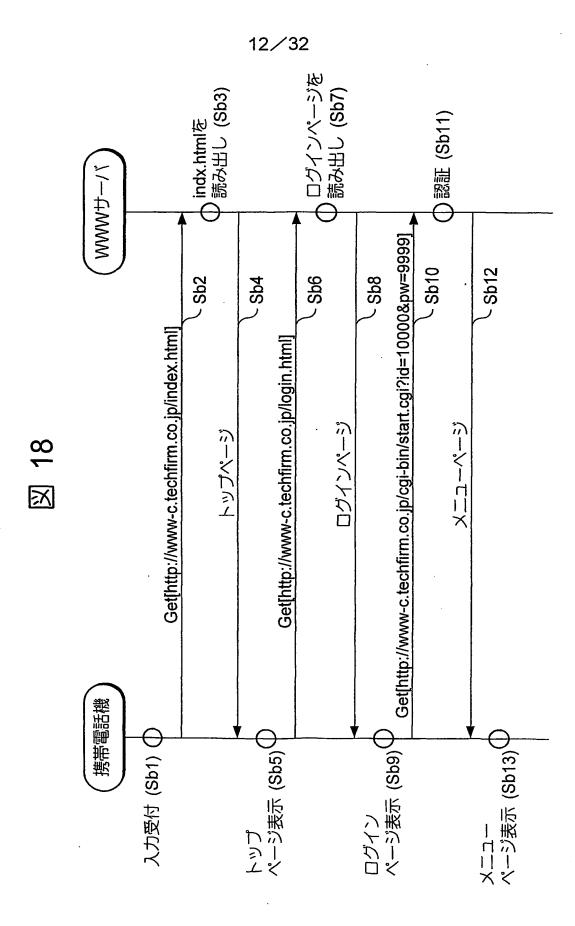
a production of a production of the contract of the second of the second

図 17



96 - 1 2 2 4 4

4.25.35.3

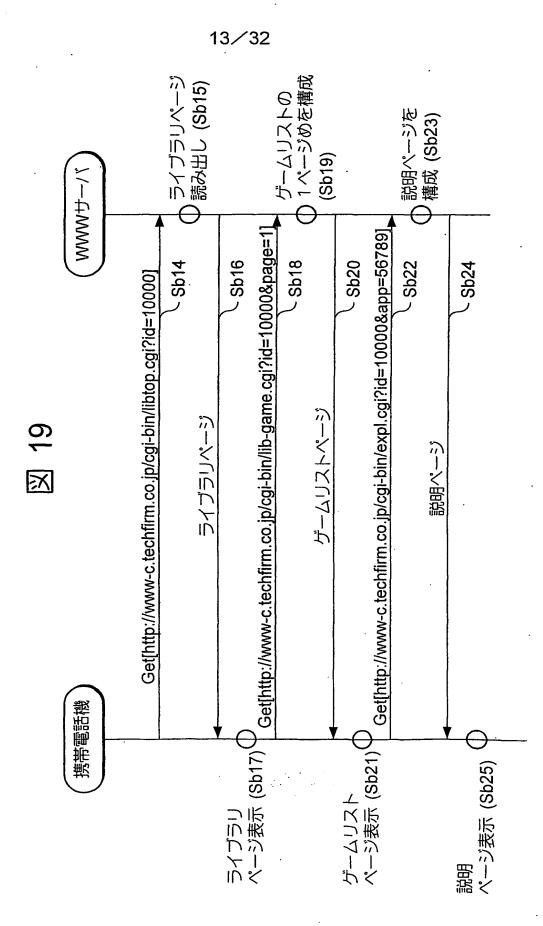


:

「大きのできる」というです。 まいから あけいしゃ ま

11

 $p_{i,j}$



. .

J. 18 (2)

:

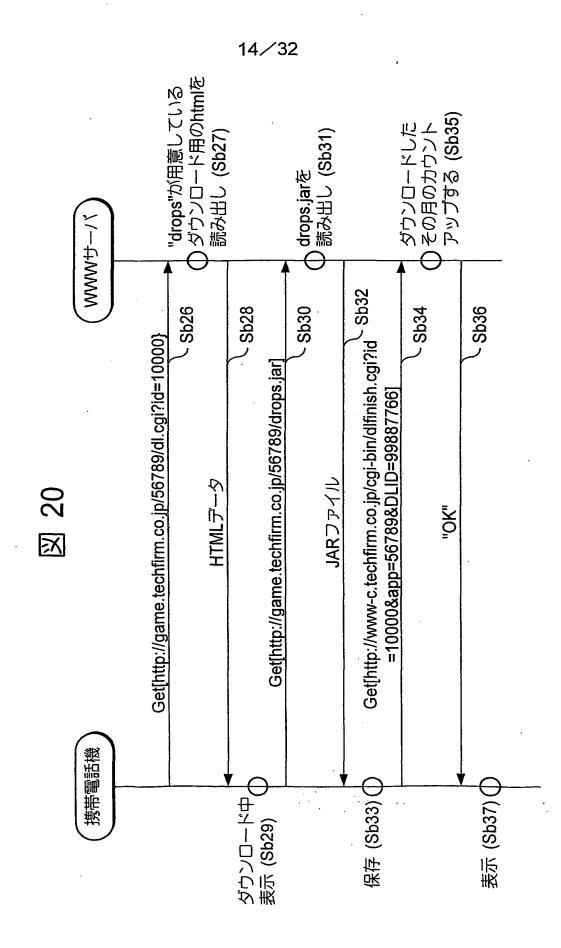


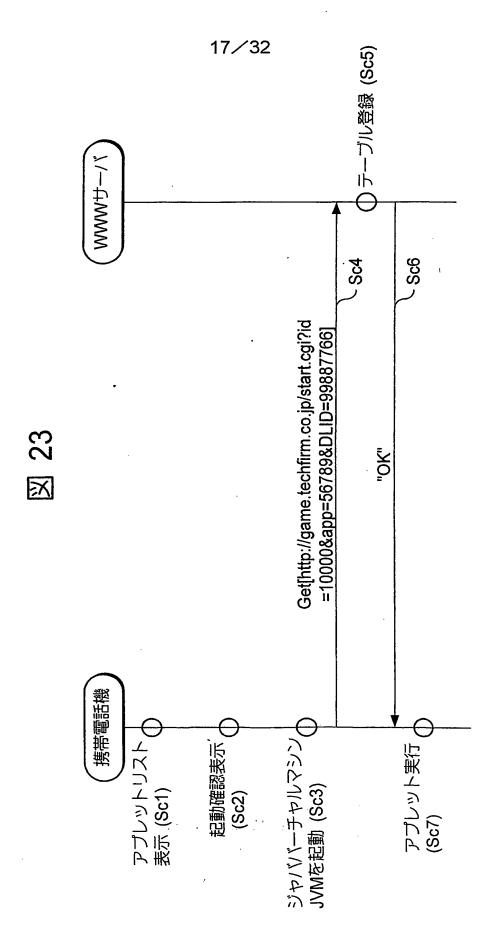
図 21

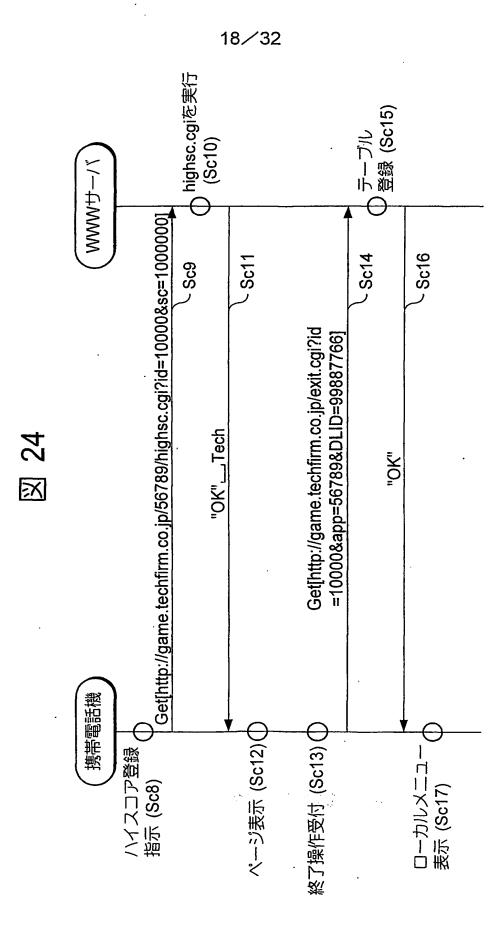
モバイルアプレット	ログイン	メニュー
1 ログイン	ID	1 ライブラリ
2 入会	ハ°ス ワート*	2 ダウンロート゚ランキング 3 投票
	ログイン	4 ダウンロード履歴
(a)	(b)	(c)
ゲーム	ゲーム	drops
1 ゲーム	1000ゲーム	このゲームは
2 グループウェア	2 RPG×××	1 ダウンロード
3 ツール	3 The Racer	② 使用方法
	4 drops ① 次へ	③ 画面キャプチャ
(d)	(e)	(f)
ダウンロード中 です。	ダウンロードが 終了しました。	
	ОК	
(g)	(h)	

図

COMPLETE="http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/dlfinish.cgi?id=10000&app=56789> <param NAME="ID" VALUE="10000"> <applet CODE="drops.class" ARCHIVE="drops.jar" <param NAME="DLID" VALUE="99887766"> </applet>

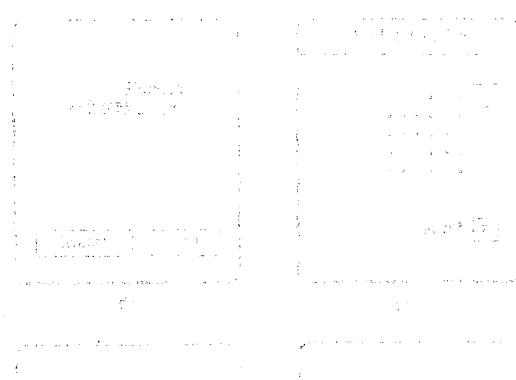
 $\in \mathcal{F}_{+}^{\alpha}(\mathcal{E}^{\alpha})_{+}$











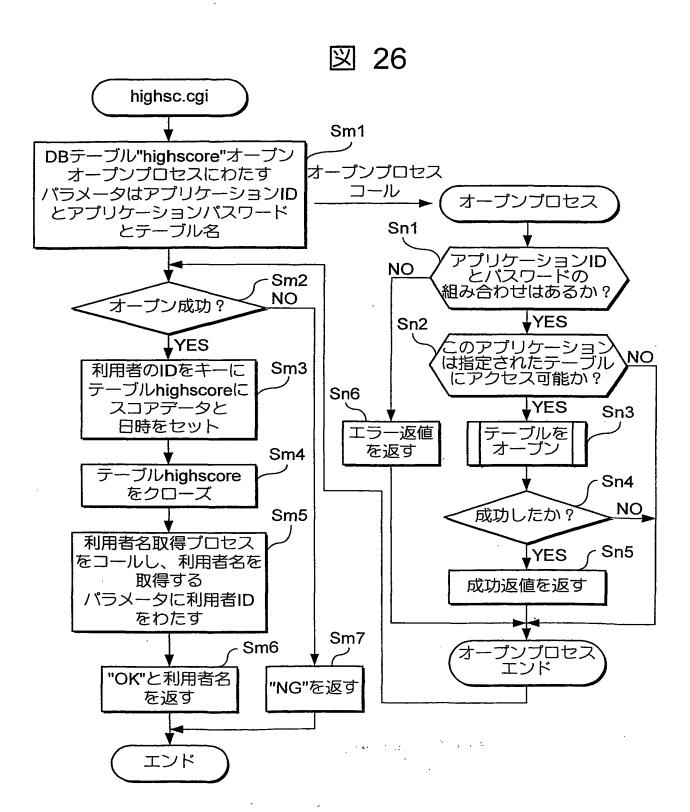


THIS PAGE BLANK (USPTO)

図 25

アプレットリスト	
1	dropsを 起動しますか?
5 drops	OK cancel
(a)	(b)
	"tech"さんの スコアを登録 しました。
リセット スタート	OK
(c)	(d)

20/32



1. 1. 1. 2.

Salar Ge

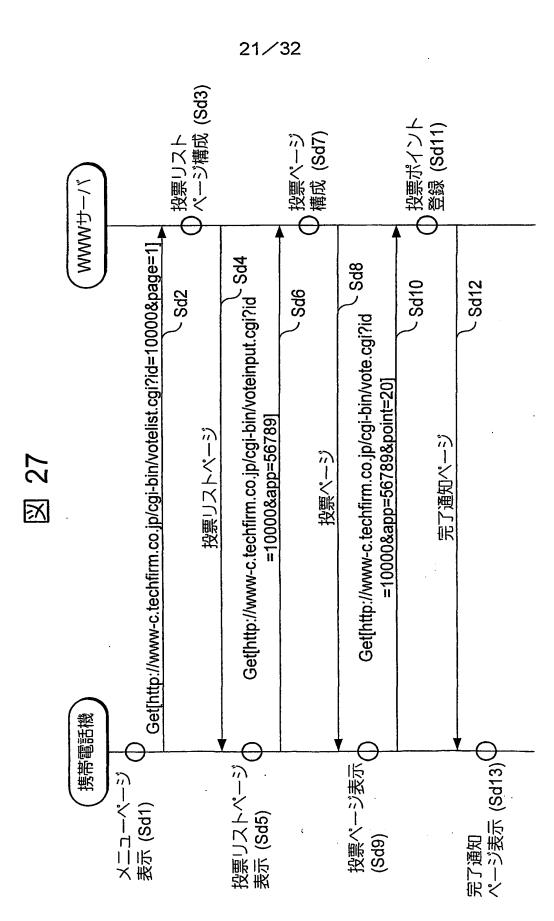


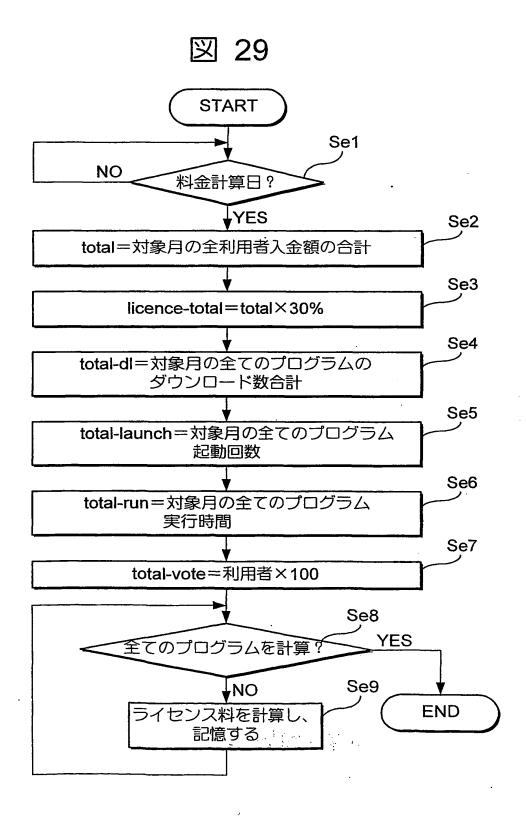
図 28

投票リスト	投票リスト
残りポイント=30	残りポイント=30
1	"drops"の今月の 投票ポイントは 1 Oです
5 drops	ポイントと投票
0次へ	キャンセル
(a)	(b)
投票はうけつけ られました	

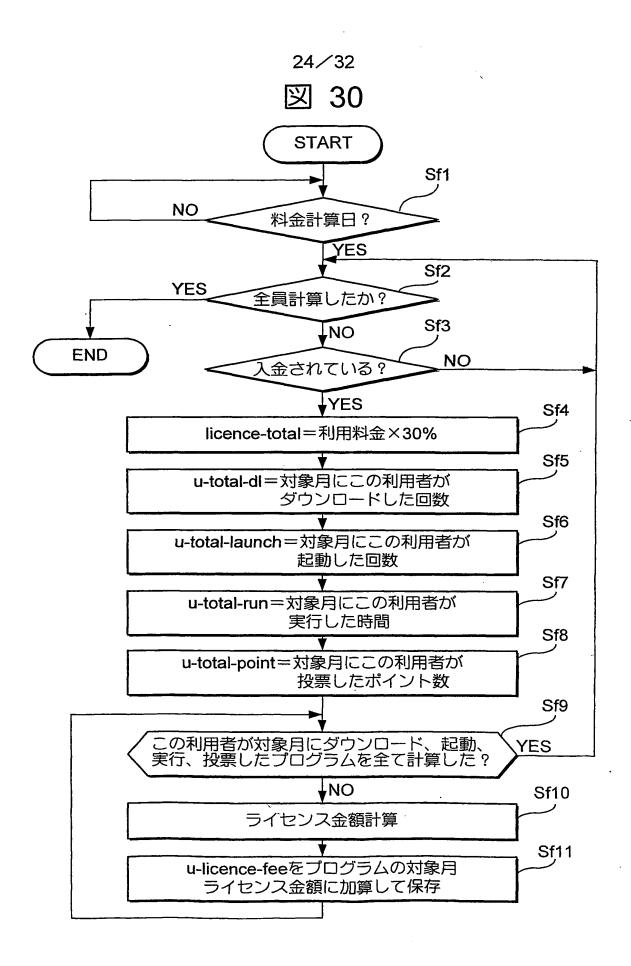
(c)

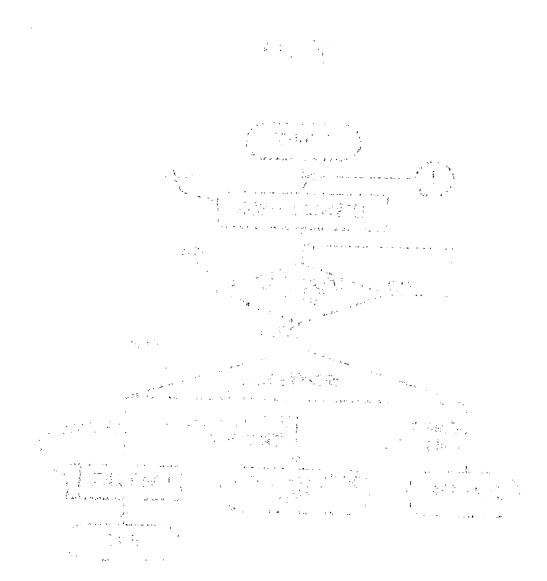
WO 02/21266 PCT/JP00/06090

23/32



WO 02/21266 PCT/JP00/06090



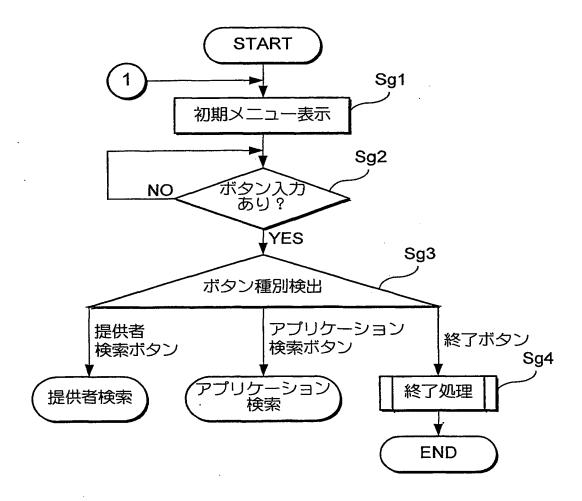


THIS PAGE BLANK (USPTO)

WO 02/21266 PCT/JP00/06090

25/32

図 31



PCT/JP00/06090

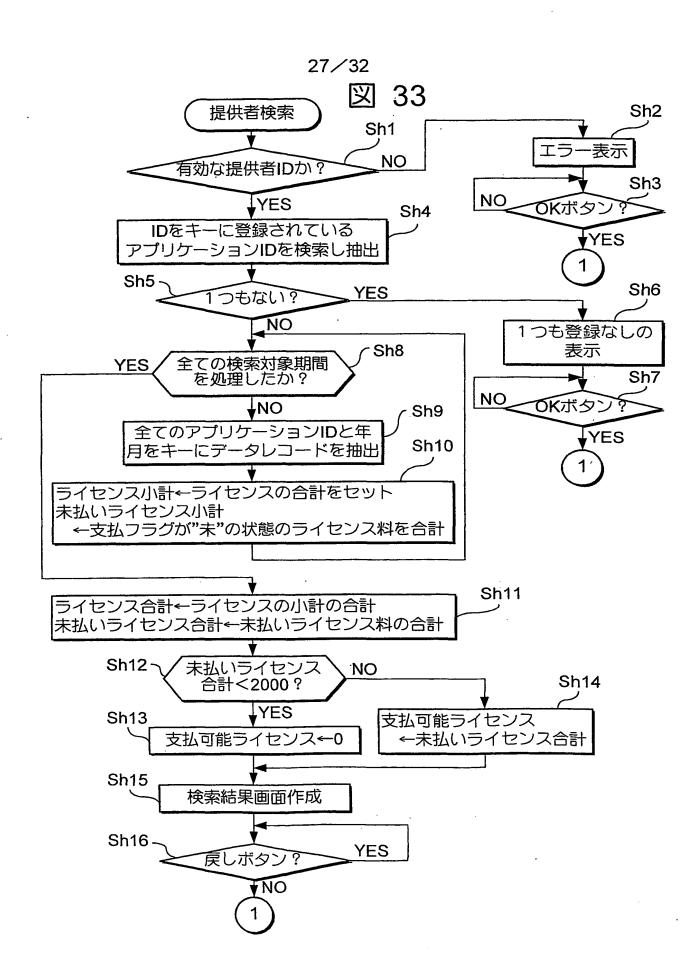
26/32

図 32

X		
集計データ viewer		
年 月~ 年 月		
提供者 ID 提供者検索		
アプリケーション ID アプリケーション検索		
終了		



THIS PAGE BLANK (USPTO)



WO 02/21266

28/32

図 34

提供者ID:8898

年	月	ライセンス金額小計	未払いライセンス金額小計
2000	5	2,423,500	0
2000	6	1,901,250	1,901,250
	• • •	• • •	• • •

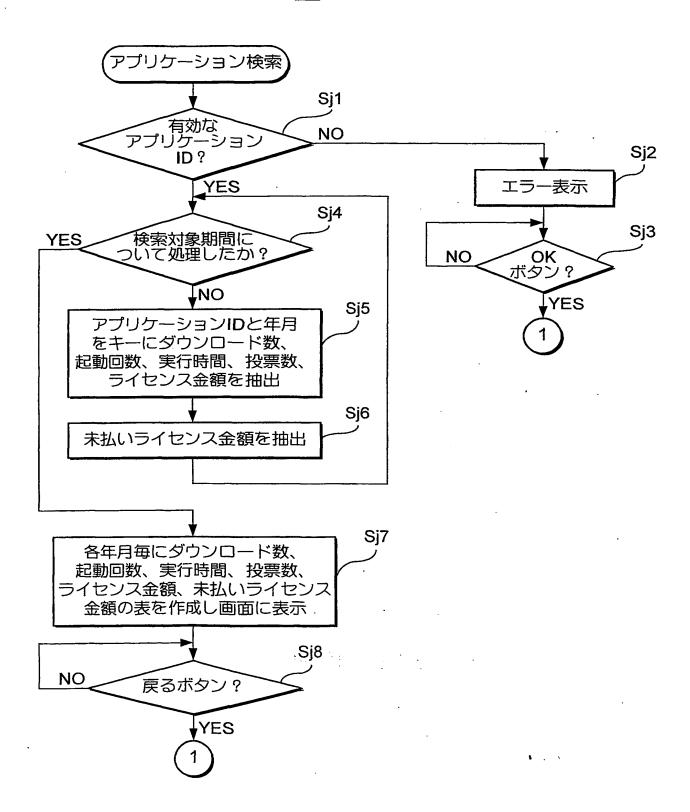
ライセンス金額合計¥5,283,340未払いライセンス金額合計¥3,154,200

支払可能ライセンス金額合計 ¥3,154,200

戻る

Ex .03.

図 35



.

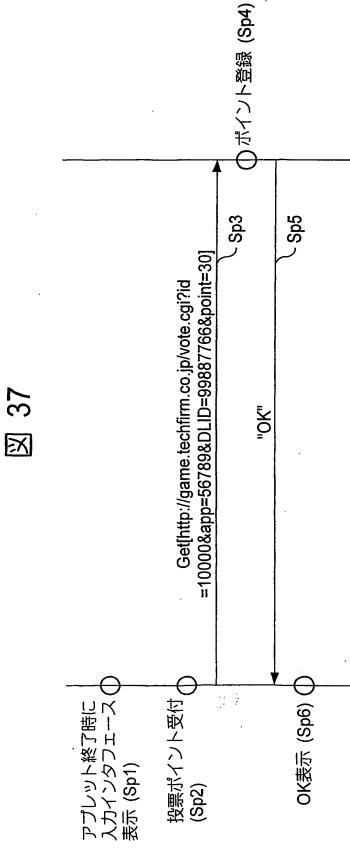
Section of the

p

€3,

King to the

4-2-6-5



5.17 (5.5)

33

;

1

5

`)

THIS PAGE BLANK (USPTO)

逐

ARCHIVE="http://game.techfirm.co.jp/getjar.cgi?id=10000&app=56789&d COMPLETE="http://www-c.techfirm.co.jp/cgi-bin/dlfinish.cgi?id=10000 lid=99887766&file=drops.jar" <applet CODE="drops.class" &app=56789>

<param NAME="ID" VALUE="10000">
</applet>